

東証プライム 証券コード4323

開催日：2022年12月9日

2023年 3 月期 第 2 四半期 決算説明会

日本システム技術株式会社
Japan System Techniques Co., Ltd.

未来を、仕掛ける。



Contents

I. 2023.3期 2Qサマリー

II. JASTグループ概要

III. 業績概況

IV. 当期業績予想と直近の取り組み

V. 長期成長戦略

1. 連結業績 過去同期との比較

(百万円)

	2021.3 2Q 累計	2022.3 2Q 累計	2023.3 2Q 累計	対前年同期
売上高	8,042	10,042	11,004	+9.6%
売上総利益	1,775	2,719	2,927	+7.6%
売上総利益率	22.1%	27.1%	26.6%	▲0.5
営業利益	23	992	1,003	+1.1%
営業利益率	0.3%	9.9%	9.1%	▲0.8
経常利益	58	1,004	1,037	+3.3%
親会社株主に帰属する 当期純利益	▲309	686	737	+7.4%
総資産	12,250	14,212	15,687	+10.4%
純資産	5,808	8,647	9,852	+13.9%
自己資本比率	47.1%	60.6%	62.5%	+1.9
EPS (円)	▲28.85	60.22	60.16	▲0.1%
BPS (円)	538.42	698.8	799.37	+14.4%
ROE	▲5.1%	9.0%	7.7%	▲1.2
ROIC	▲4.2%	8.7%	7.7%	▲1.0
従業員数 (名)	1,261	1,448	1,621	+11.9%

◆業績

- DX&SI事業はプライム等の案件増・PRJ安定化により収益回復
- グローバル事業はマレーシアの好調により業績をけん引

◆財政状態

- 増益による純資産の増加及び自己資本比率の増加、並びに有利子負債ゼロ化により引き続き財務基盤は安定

◆資本効率

- ROE・ROICとも一昨年から昨年にかけての上下期適正化状況を維持

◆従業員数

- 新卒採用は当初計画通り充足
- 受注活況により経験者中心に人材需要増

セグメント	事業の状況と増減要因		売上高	営業利益	営業利益率
DX&SI事業	<ul style="list-style-type: none">新規・既存顧客の大型プライム案件の拡大プロジェクトの安定運用により利益率が回復	2023.3 2Q累計 対前年同期比	6,870 +9.5%	1,044 +24.4%	15.2% +1.8
パッケージ事業	<ul style="list-style-type: none">好調な昨年度上期の反動あるも、対計画比では上期末時点で前倒しの推移	2023.3 2Q累計 対前年同期比	2,051 ▲3.8%	555 ▲29.4%	27.1% ▲9.8
医療ビッグデータ事業	<ul style="list-style-type: none">好調な昨年度上期の反動あるも、対計画比では上期末時点で前倒しの推移	2023.3 2Q累計 対前年同期比	718 ▲3.0%	70 ▲46.2%	9.7% ▲7.8
グローバル事業	<ul style="list-style-type: none">在マレーシアVC社の新規顧客拡大為替変動は業績プラス作用	2023.3 2Q累計 対前年同期比	1,363 +52.0%	184 -	13.5% +13.5



3. トピックス

セグメント	トピックス
グループ全体	<ul style="list-style-type: none"> 取締役の選・解任等に関わるコーポレートガバナンス充実の一環として指名・報酬委員会を設置 当社株式の流動性の向上と投資家層の拡大を図るため株式分割（1株→2株）を実施
DX&SI事業	<ul style="list-style-type: none"> DX案件の売上が昨年度比約1.5倍に増加 社内向けキャッシュレスサービスに「画像AIレジ」等のDX機能を追加、大手施設での導入が活況
パッケージ事業	<ul style="list-style-type: none"> 電子教科書・教材配信サービス事業での連携サービス提供にともない、株式会社NTT EDXと教育ICTプラットフォーム事業における業務協定を締結 金融機関の金融商品販売業務を支援する「Cloud BankNeo フロントコンプライアンス」の開発を開始
医療ビッグデータ事業	<ul style="list-style-type: none"> 産官学共同研究・商材開発、他データとの連携による新ビジネス創出に向けた活動として、一般社団法人オルタナティブデータ推進協議会へ入会（当協議会でメディカルビッグデータを提供する唯一の企業となる） 国民の健康増進・医療費適正化に向けたサービスの強化・創出とヘルスケア分野の社会課題解決への貢献に向け、IQVIA ソリューションズ ジャパン株式会社と業務提携
グローバル事業	<ul style="list-style-type: none"> グローバル展開の加速に向け、タイに Bright & Better Co., Ltd.を設立、同社を連結子会社化

Contents

- I. 2023.3期 2Qサマリー
- II. JASTグループ概要**
- III. 業績概況
- IV. 当期業績予想と直近の取り組み
- V. 長期成長戦略

1. 企業情報

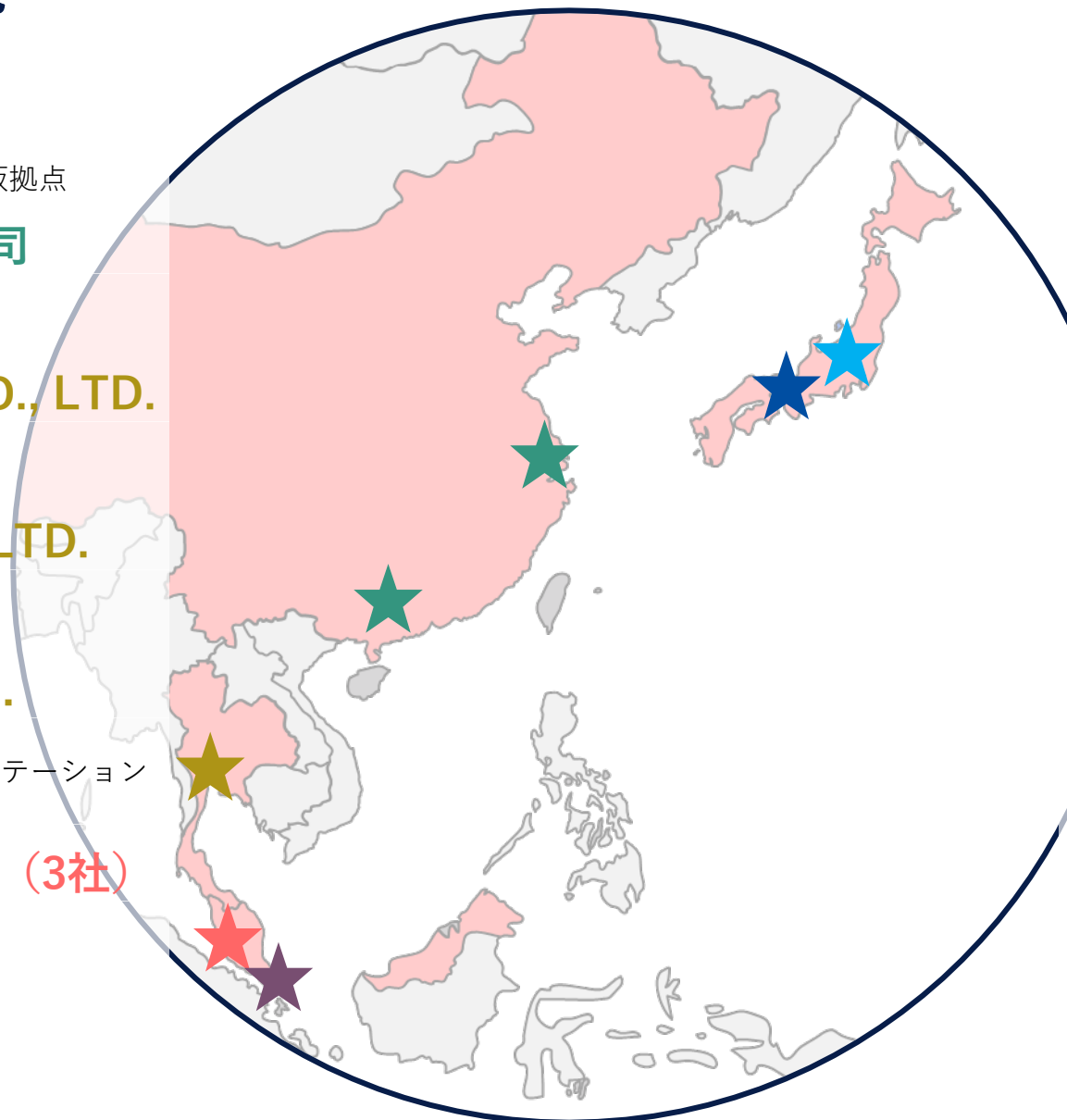
社名	日本システム技術株式会社
	Japan System Techniques Co., Ltd. (略称 JAST)
上場市場	東京証券取引所プライム市場（証券コード：4323）
設立	1973年3月26日
資本金	15億3,540万円（2022年9月30日現在）
所在地	大阪本社〔本店〕 大阪市北区中之島二丁目3番18号（中之島フェスティバルタワー29階）
	東京本社 東京都港区港南二丁目16番2号（太陽生命品川ビル27階）
代表者	代表取締役社長 平林 武昭
従業員数	連結：1,621名（2022年9月30日現在）
系列	なし（完全独立系）
拠点	大阪、東京、シンガポール、タイ、マレーシア、中国

事業セグメント	<ol style="list-style-type: none"> DX&SI事業 パッケージ事業 医療ビッグデータ事業 グローバル事業
各種資格	<ul style="list-style-type: none"> プライバシーマーク認定 ISO9001 登録事業者 ISO14001 登録事業者 ISO27001 登録事業者 ISO20000 登録事業者※ 健康経営優良法人2022
各種認証マーク	   

※当社ヘルスケアイノベーション事業部で登録

2. グループ一覧

- ★ **桂林安信軟件有限公司**
中国広西チワン族自治区桂林市
★オフショア開発拠点 ★中国国内拡販拠点
- ★ **上海嘉峰信息科技有限公司**
中国上海市
★中国の開発兼プロダクト販売拠点
- ★ **JASTEC(THAILAND) CO., LTD.**
タイ バンコク
★現地日系企業向けITサービス
- ★ **JAST Asia Pacific CO., LTD.**
タイ バンコク
★ASEANでのJASTブランド展開
- ★ **Bright & Better Co., Ltd.**
タイ バンコク
★統合パッケージソフト導入コンサルティング
ソフトウェア受託開発
- ★ **Virtual Calibre グループ (3社)**
マレーシア クアラルンプール近郊
★SAP事業展開
- ★ **AG NET PTE. LTD.**
シンガポール
★HRM事業展開



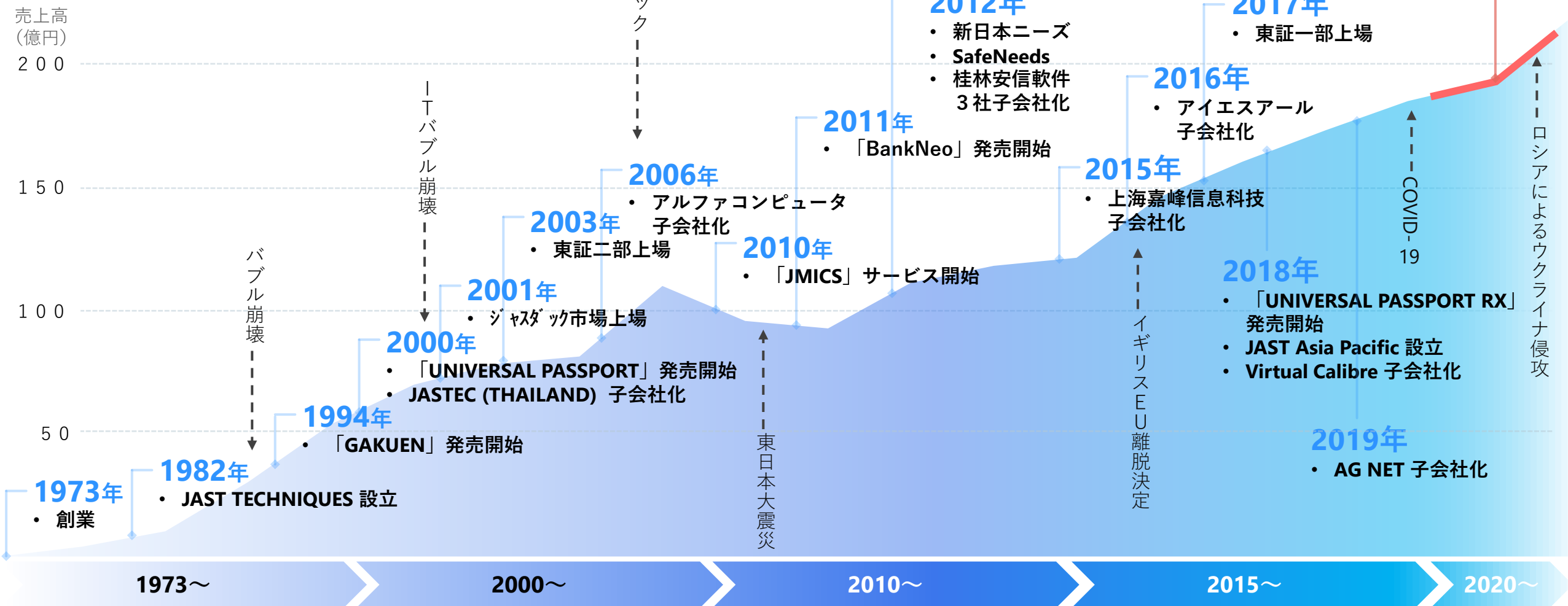
大阪本社



東京本社

- ★ **大阪本社**
大阪市北区中之島二丁目3番18号
中之島フェスティバルタワー28・29階
- ★ **株式会社新日本ニーズ**
大阪市
★地域密着型ITサービス
- ★ **東京本社**
東京都港区港南二丁目16番2号
太陽生命品川ビル5・26・27階
- ★ **アルファコンピュータ株式会社**
東京都品川区
★マルチベンダITインフラ設計
- ★ **株式会社アイエスアール**
東京都千代田区
★受託開発、パッケージ開発・販売

3. 沿革



4. 事業内容（1）事業一覧

DX & SI事業

受託開発・開発支援・ ソリューション開発・導入

完全独立系の強みを活かし、
幅広い分野に渡り多種多様な
情報システム/サービスを提供

◆SI

幅広い業界・ビジネス領域へ
システム開発を提供

◆ソリューション

自社開発及び協業ソリュー
ションの構築・運用・分析・
関連システム開発

◆サービス

コンサルティング・データ
サイエンス・クラウド基盤構築
から運用保守、データ分析・
活用など

JASTブランド製品

・人材データプラットフォーム



- ・社内向けキャッシュレスサービス
- ・Office DX - 顔認証打刻 -

パッケージ事業

自社パッケージソリューション 開発販売

自社開発のブランド製品の開発・販売と
導入コンサルティングを中心に、
関連する環境構築やシステム開発を提供

◆GAKUEN

文教ITトップブランド
「GAKUENシリーズ」の開発・
販売と導入・コンサルティング



◆BankNeo

金融機関向けパッケージ
ソリューション「BankNeo」の
開発・販売・導入



医療ビッグデータ事業

医療情報データの点検分析及び 関連サービス

複数のヘルスケア事業を展開し、
医療データ利活用と保険者業務改革を
推進するワンストップサービスを提供

◆レセプト自動点検システム



◆保険者業務支援サービス



◆生活保護向けレセプト管理 システム※1



◆データヘルス事業

◆データ利活用



グローバル事業

アジア・パシフィック地域を中心 としたグローバルDXビジネス

海外4カ国にグループ企業をもち、
ERPやHRM製品の開発・販売・導入
コンサルティングとシステム開発を提供

◆展開国

マレーシア、タイ、シンガポール、中国



◆事業内容

- ・SAP®※2 導入コンサルティング
及び関連サービス
(マレーシア)
- ・ERP導入及び
関連サービス開発 (タイ)
- ・クラウド型HRMソリューション
“AGHRM®”開発 (シンガポール)



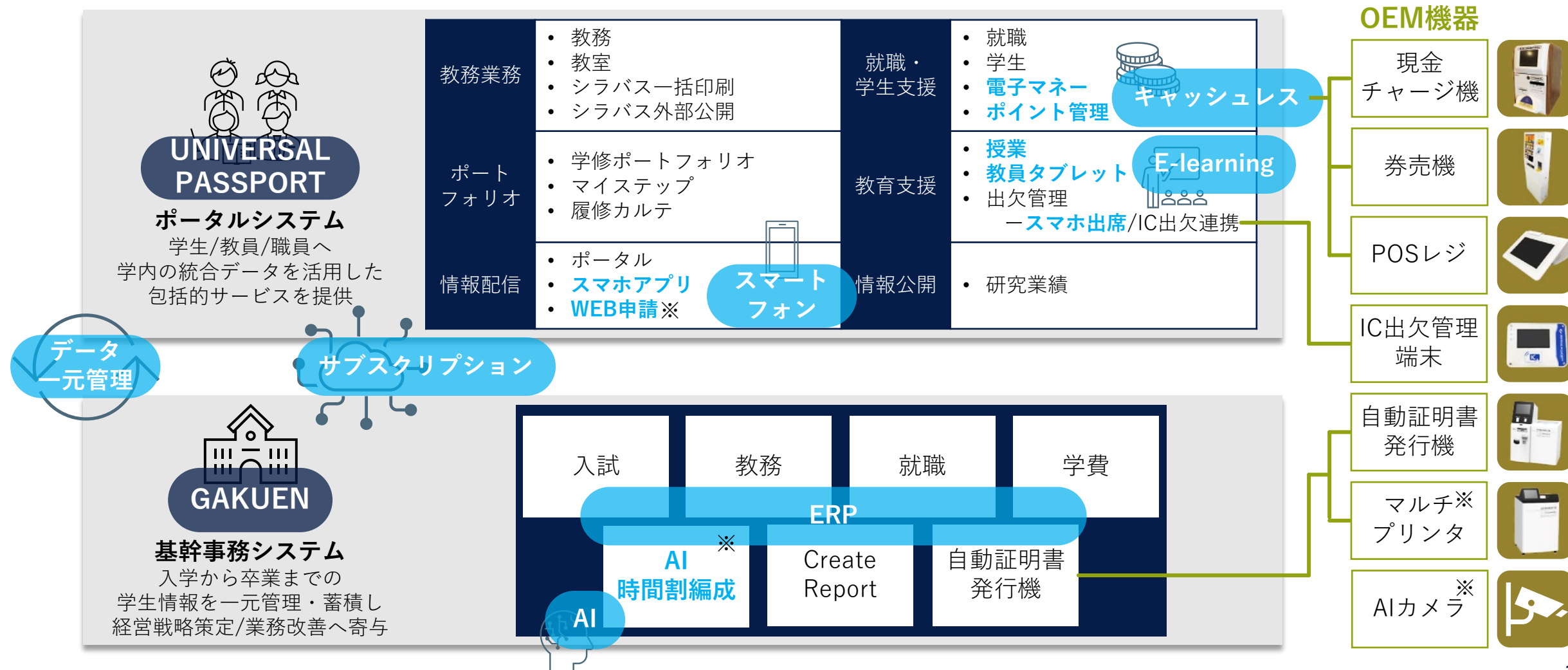
- ・オフショア開発 (中国 桂林)

4. 事業内容（2）JASTブランド：GAKUEN

導入実績430校を突破したトップブランド
高等教育機関の活動を包括的に支援する統合プラットフォーム

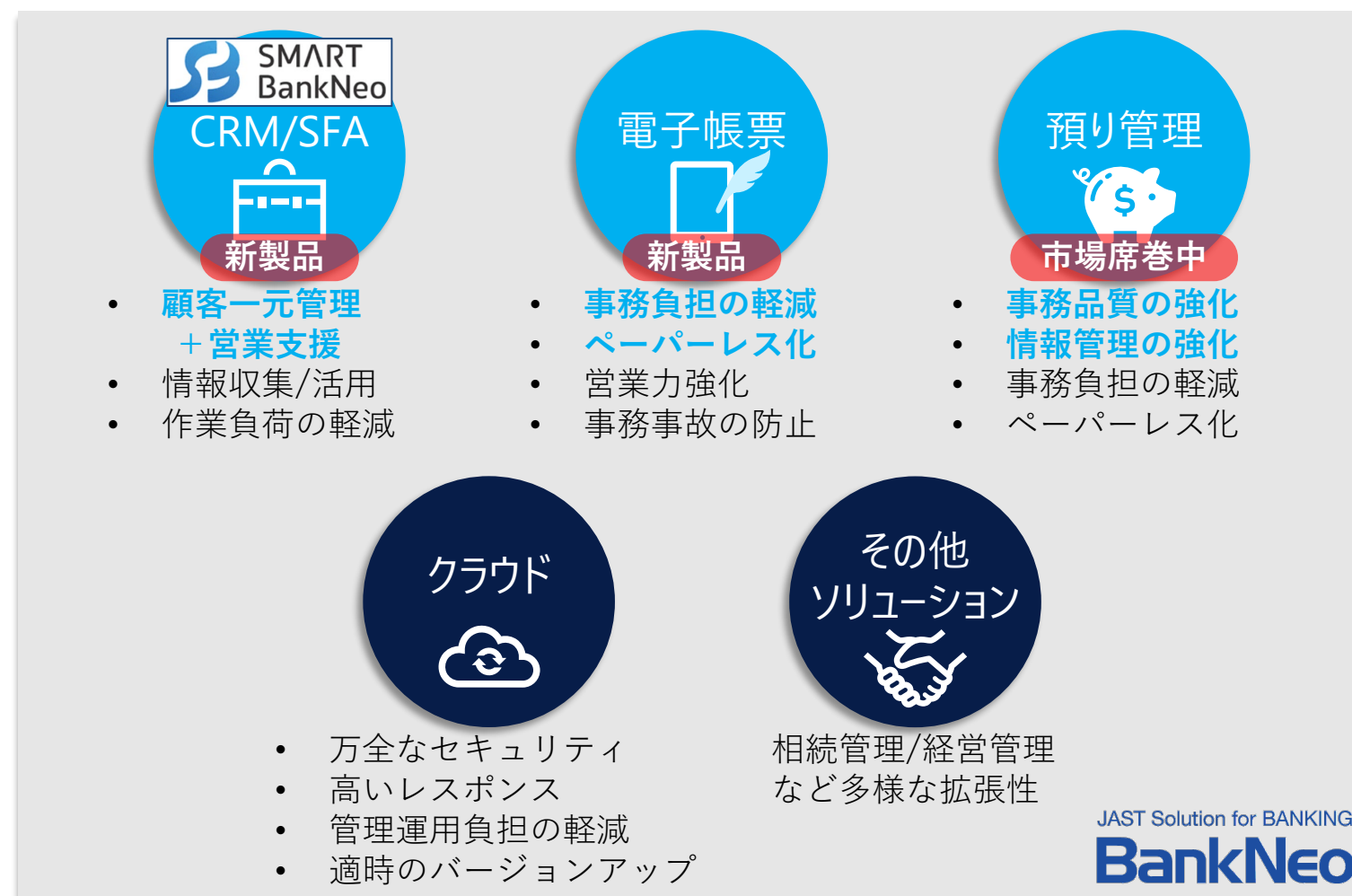
DX主要テーマ

※：開発中



4. 事業内容（3）JASTブランド：BankNeo

導入容易性と拡張性を活かした**スマート&ニッチソリューション**を豊富に展開
金融機関のDXを推進する統合パッケージ



全国の金融機関で
多数の導入実績

スモールスタート
による導入容易性

導入後の
高い拡張性

30年を超えて蓄積した
豊富なノウハウ

顧客ニーズを捉えた
サービスラインナップ

4. 事業内容（4）JASTブランド：JMICS

月間レセプト処理数700～1000万枚、大量の医療データを活用し、
保険者業務支援から分析・事業コンサル・保健事業実行までトータルに支援

給付・適用関連サービス

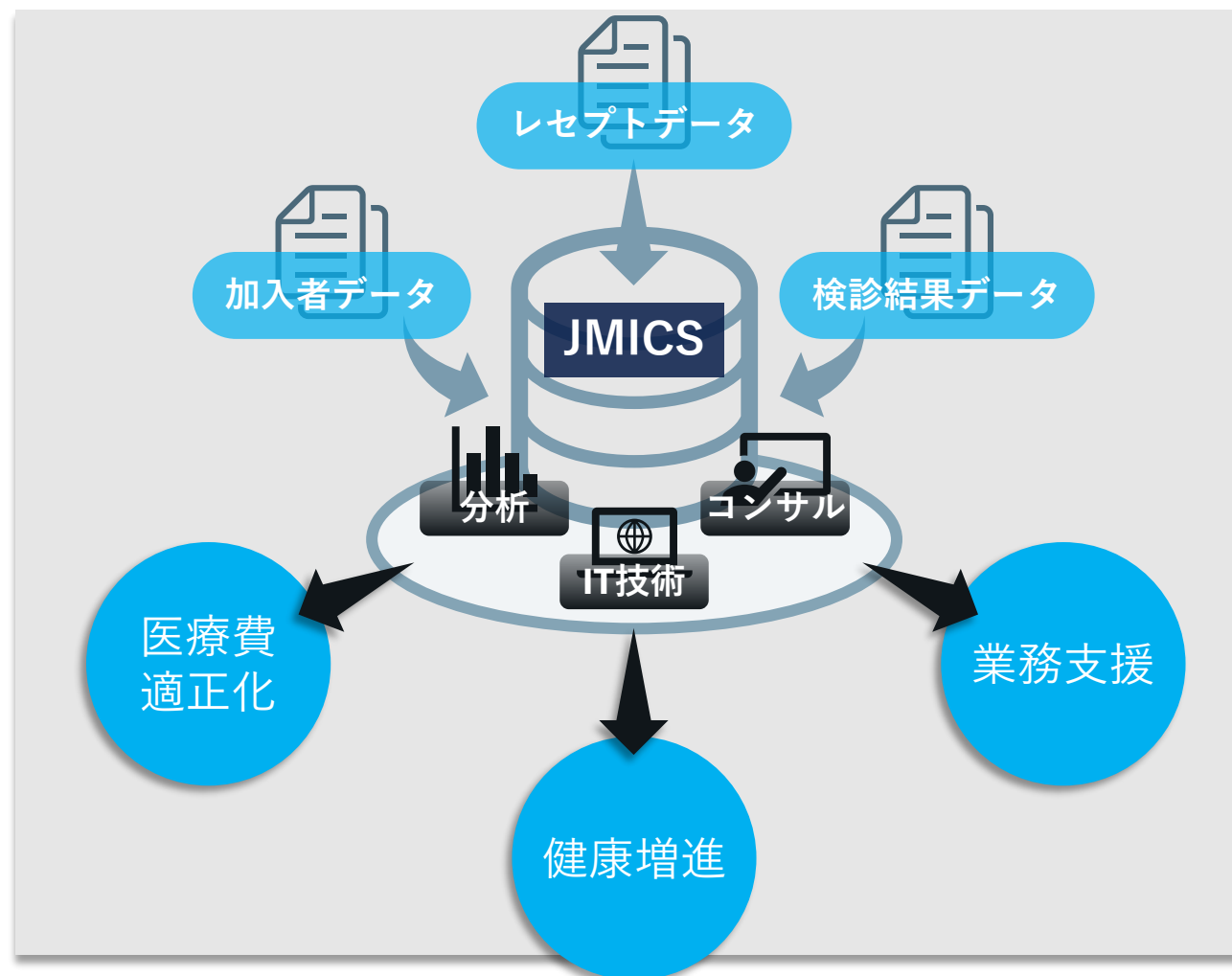
システムを利用したレセプト点検と被扶養者調査や補助金申請支援

- ・点検業務【JMICS】
 - レセプト点検
 - 海外療養費点検、柔整点検
- ・Web申請【iBss】
 - 被扶養者調査システム（検認）
 - 各種申請（インフルエンザ予防接種補助金）

通知サービス

医療費適正化に向けた対象者抽出と是正通知

- ・WEB通知
- ・ジェネリック医薬品使用促進通知
- ・重複・頻回受診者抽出、是正通知
- ・医薬品重複投与者抽出、是正通知
- ・受診勧奨通知発送
- ・その他、受療行動適正通知 etc.



医療費分析サービス

レセプト、健診データを中心に各種保健事業や介護データにも対応

- ・データヘルス策定から実行までのトータルサポート
- ・レセプト/健診データ分析
- ・保健事業の実施効果分析
- ・各種分析レポート、ベンチマーク
- ・GISを活用した地域別医療費分析
- ・介護データの分析

保健指導サービス

保健師、管理栄養士、看護師等による保健指導

- ・対象者の抽出業務
- ・生活習慣病重症化予防
- ・糖尿病性腎症重症化予防プログラム
- ・特定保健指導（対面・ICT）
- ・適正受診指導（重複、頻回等）

5. 理念先行経営

創業来、道経一体思想（経営の品質は人の品質に尽きる）のもと
「はじめに理念ありき」の理念先行経営を貫徹

天爵を修めて人爵これに従う

基本精神

不断に道義・原理原則を実行し、人格・品性・徳を高めることで
尊敬/信頼される品格を備えた人に自然的に与えられる位

業績や経験に基づき団体や上司から与えられた
人為的/便宜的な外見上の位階

先に人爵を与えられることで、あたかも自分は天爵も得たものと錯覚する。一人ひとりが
まず「天爵を修める」ことを、経営活動・人材育成における究極のテーマとしています

経営方針

完全独立系の立場を堅持

目の前のお客様と本質的に向き合うため、**一切の制約無く自由な立場で挑戦できる**、完全独立系の立場を堅持しています。**あらゆる産業・技術分野で蓄積した成果と知見**が、今のJASTの強さとなっています

「人づくり」経営

人間力の研鑽が何よりも先行すべきである、との信念に基く「**人づくり**」経営で、企業成長の原動力である**情報技術への情熱とお客様への誠心誠意のサービス**をJASTの個々人に育みます

四方良し

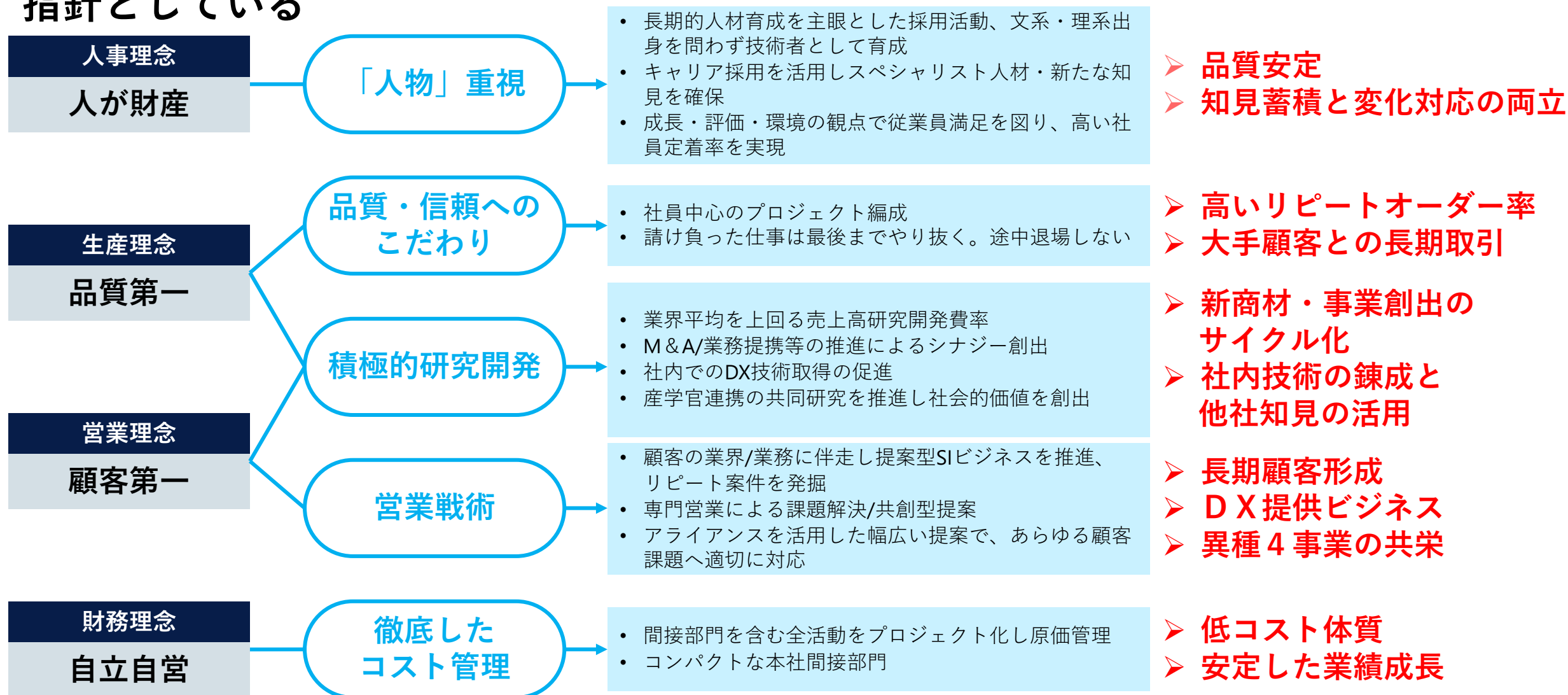
お客様、株主、社員、社会とwin-winの関係を築くべく「**四方良し**」の理念を掲げます。各ステークホルダの価値を最大化し、総体としての企業価値を高めることで、**長期安定成長を追求**しています

不易流行

松尾芭蕉の確立した「**不易流行**」（本質的なものを守りつつ、新しい変化を取り入れ、価値を創造すること）の理念に則り、**一貫した経営理念＝「不易」で変わる経営＝「流行」**を正しくリードします

6. 経営方針

経営方針を人事・生産・営業・財務の4つの理念に落とし込み、長期安定成長への指針としている



Contents

- I. 2023.3期 2Qサマリー
- II. JASTグループ概要
- III. 業績概況**
- IV. 当期業績予想と直近の取り組み
- V. 長期成長戦略

1. 連結業績（1）連結損益計算書

（百万円）

	2021.3			2022.3			2023.3			
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	上期	前年同期比	通期当初予想	前期末比
売上高	8,042	10,747	18,789	10,042	11,357	21,399	11,004	+9.6%	22,400	+4.7%
売上原価	6,267	7,902	14,169	7,323	8,388	15,711	8,076	+10.3%	-	-
売上総利益	1,775	2,845	4,620	2,719	2,969	5,688	2,927	+7.6%	-	-
売上総利益率	22.1%	26.5%	24.6%	27.1%	26.1%	26.6%	26.6%	▲0.5	-	-
販管費及び一般管理費	1,752	1,651	3,403	1,726	1,961	3,687	1,924	+11.5%	-	-
うち研究開発費	195	204	399	160	276	436	199	+24.4%	-	-
営業利益	23	1,193	1,216	992	1,008	2,000	1,003	+1.1%	2,120	+6.0%
営業利益率	0.3%	11.1%	6.5%	9.9%	8.9%	9.3%	9.1%	▲0.8	9.5%	+0.1
経常利益	58	1,252	1,310	1,004	1,048	2,052	1,037	+3.3%	2,160	+5.3%
経常利益率	0.7%	11.6%	7.0%	10.0%	9.2%	9.6%	9.4%	▲0.6	9.6%	+0.1
親会社株主に帰属する 当期純利益	▲309	887	578	686	644	1,330	737	+7.4%	1,370	+3.0%
当期純利益率	▲3.8%	8.3%	3.1%	6.8%	5.7%	6.2%	6.7%	▲0.1	6.1%	▲0.1
包括利益	▲258	1,007	749	706	636	1,342	908	+28.6%	-	-

1. 連結業績（2）連結貸借対照表

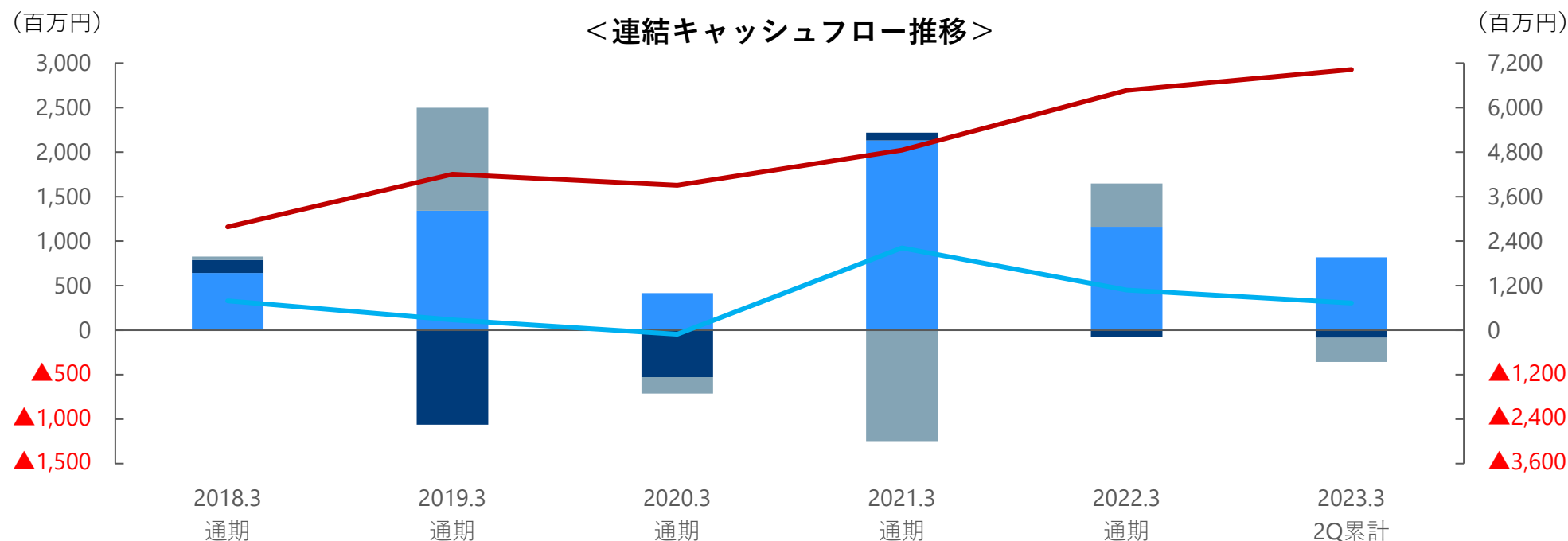
（百万円）

	2020.3 期末	2021.3 期末	2022.3 期末	2023.3 2Q末	構成比	対前期末 差額	増減率
資産合計	12,988	12,861	15,539	15,687	100.0%	+148	+1.0%
流動資産	9,602	9,696	12,389	12,611	80.4%	+222	+1.8%
有形固定資産	571	542	546	543	3.5%	▲3	▲0.5%
無形固定資産	794	378	274	273	1.7%	▲1	▲0.4%
投資その他の資産	2,019	2,243	2,329	2,259	14.4%	▲70	▲3.0%
負債純資産合計	12,988	12,861	15,539	15,687	100.0%	+148	+1.0%
負債	6,770	6,011	6,345	5,834	37.2%	▲511	▲8.1%
流動負債	5,168	4,388	4,621	4,068	25.9%	▲553	▲12.0%
固定負債	1,601	1,623	1,724	1,765	11.3%	+41	+2.4%
純資産	6,218	6,850	9,194	9,852	62.8%	+658	+7.2%
株主資本	6,135	6,592	8,929	9,417	60.0%	+488	+5.5%
資本金	1,076	1,076	1,535	1,535	9.8%	+0	+0.0%
資本剰余金	1,113	1,128	1,703	1,702	10.8%	▲1	▲0.1%
利益剰余金	4,178	4,605	5,865	6,355	40.5%	+490	+8.4%
自己株式	▲233	▲218	▲175	▲175	▲1.1%	+0	+0.0%
その他の包括利益累計額	53	220	230	386	2.5%	+156	+67.8%
新株予約権	-	5	-	-	-	-	-
非支配株主持分	28	31	34	49	0.3%	+15	+44.1%

1. 連結業績（3）連結キャッシュフロー

(百万円)

	2018.3 通期	2019.3 通期	2020.3 通期	2021.3 通期	2022.3 通期	2023.3 2Q累計
営業キャッシュ・フロー	642	1,342	417	2,131	1,162	818
投資キャッシュ・フロー	147	▲1,063	▲527	87	▲80	▲85
フリーキャッシュフロー	789	279	▲110	2,218	1,082	733
財務キャッシュ・フロー	38	1,157	▲185	▲1,247	486	▲273
現金及び現金同等物の期末残高	2,785	4,204	3,908	4,853	6,463	7,026



左軸：■ 営業キャッシュ・フロー

■ 投資キャッシュ・フロー

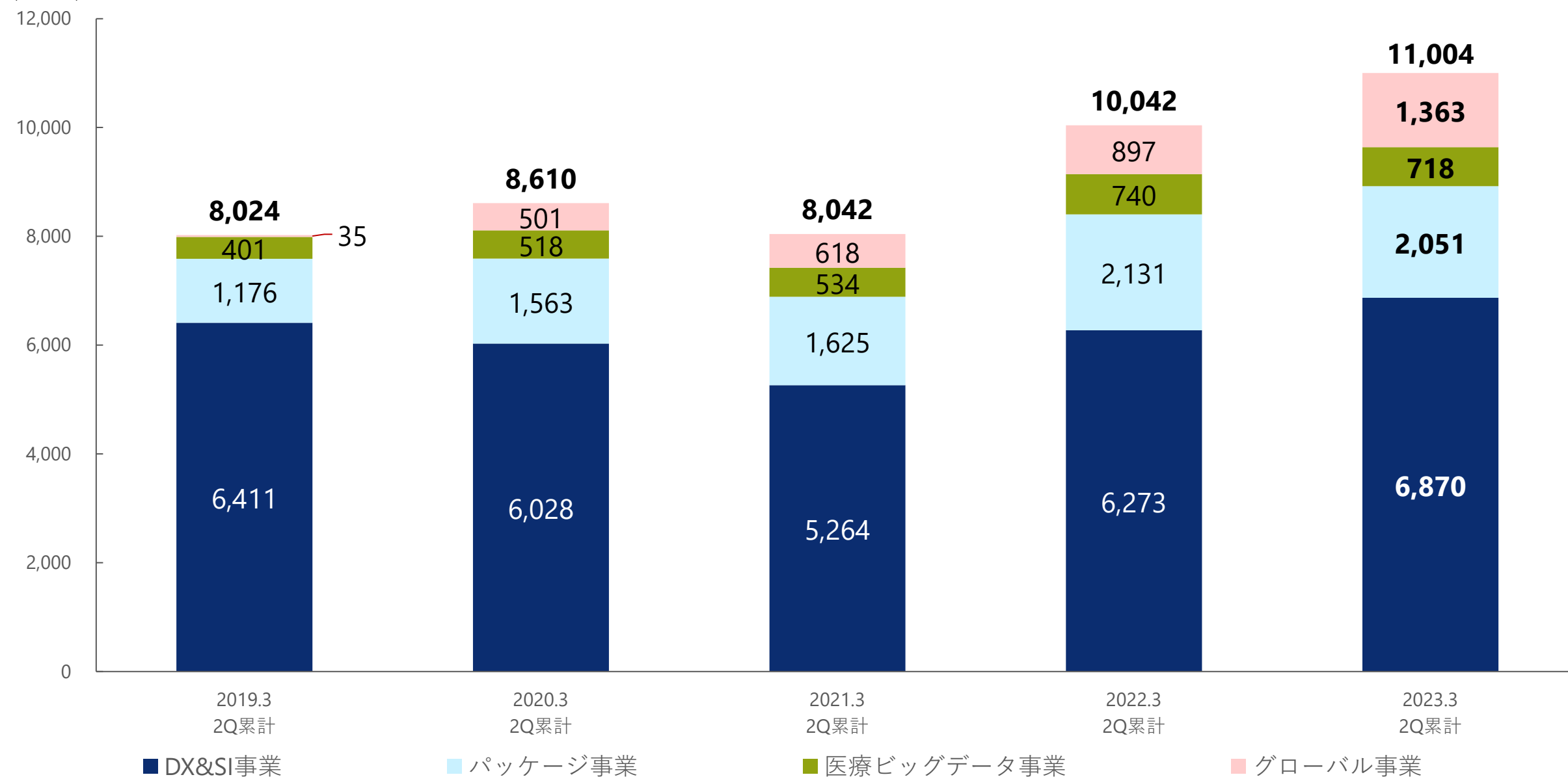
■ 財務キャッシュ・フロー

右軸：— フリーキャッシュフロー

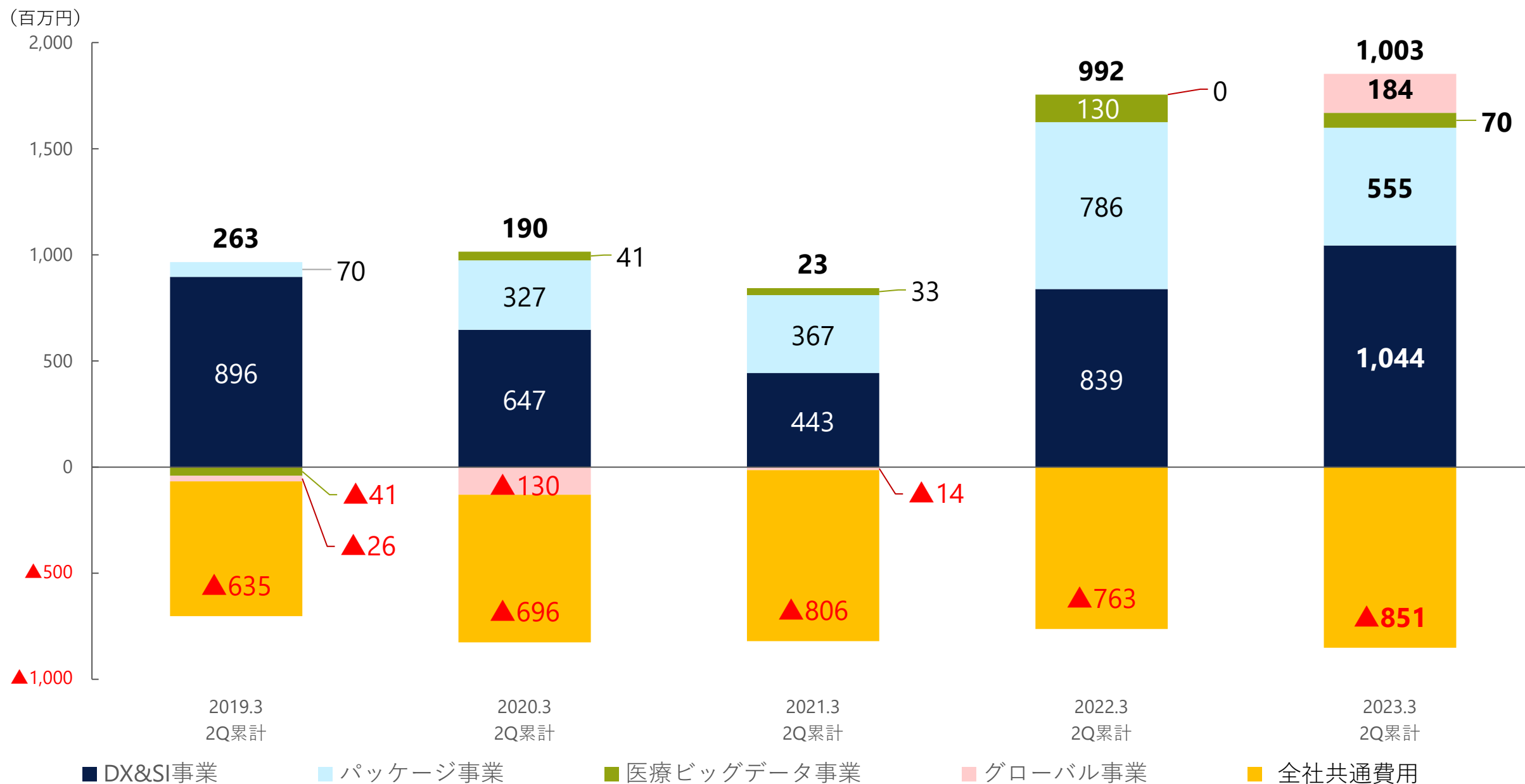
— 現金及び現金同等物の期末残高

1. 連結業績（４）セグメント別売上高推移

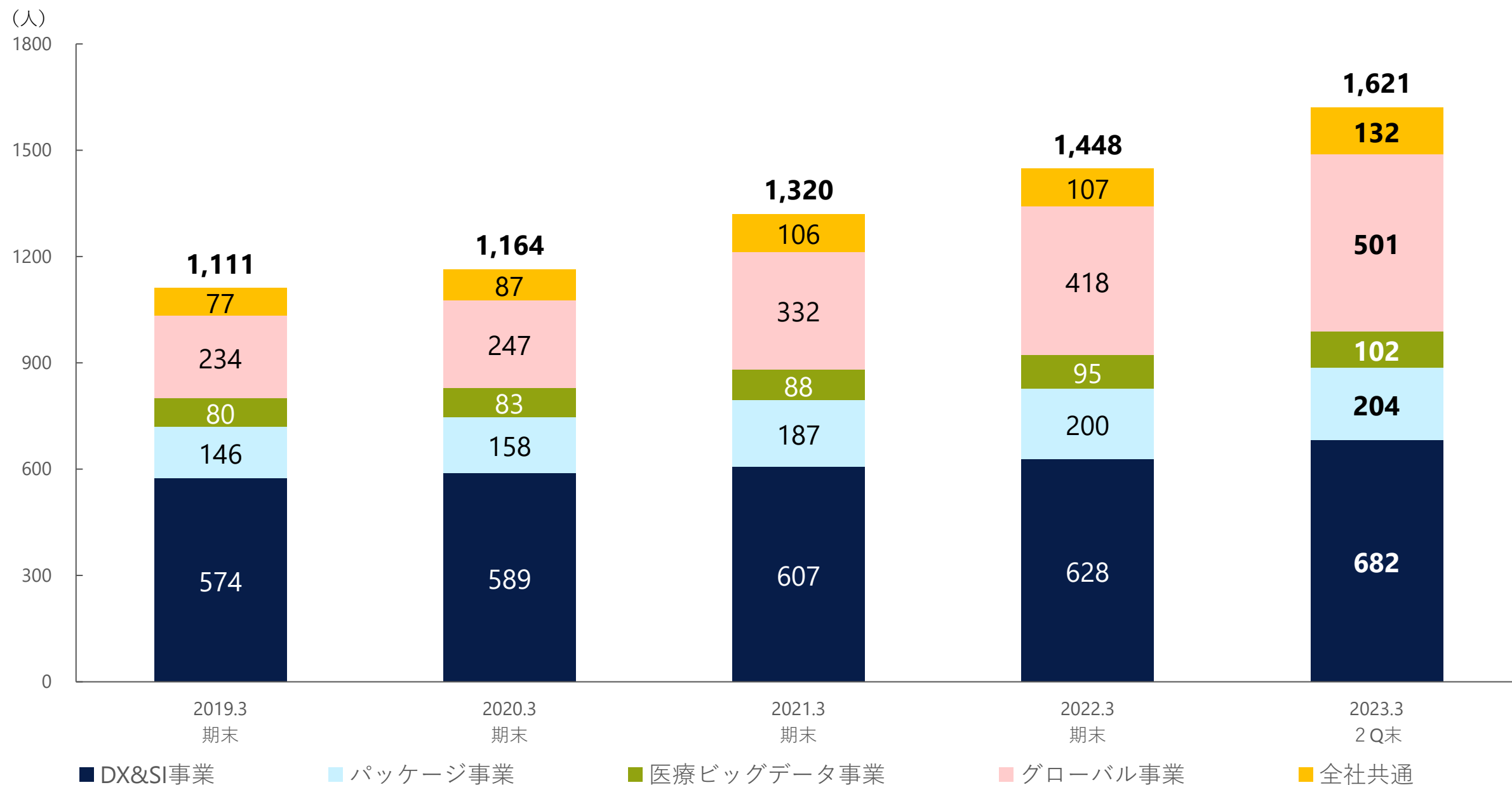
(百万円)



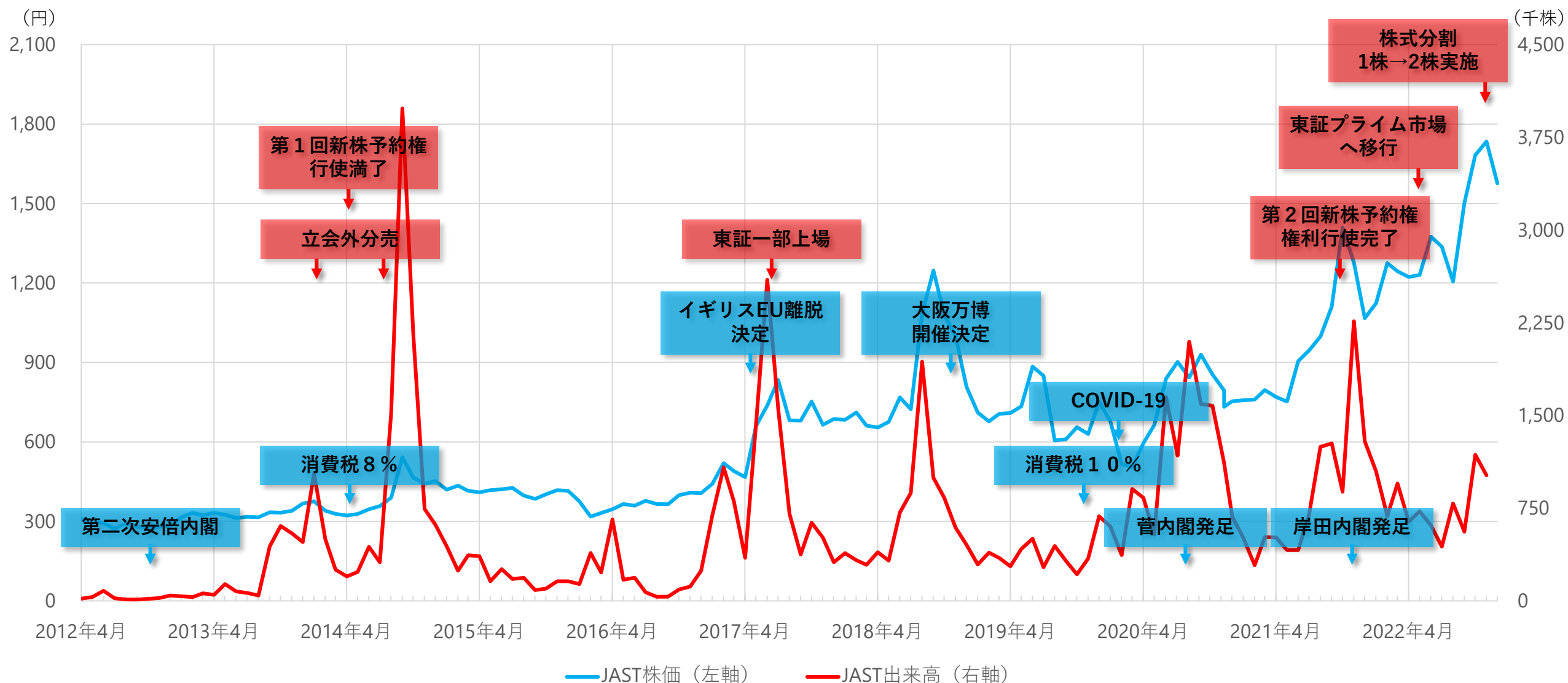
1. 連結業績（5）セグメント別営業利益推移



1. 連結業績（6） 連結従業員数推移



2. 株価（1）JASTの株価と出来高の推移



株価情報（2022年12月6日時点）

株価

1,576円

EPS

111.70円

PER

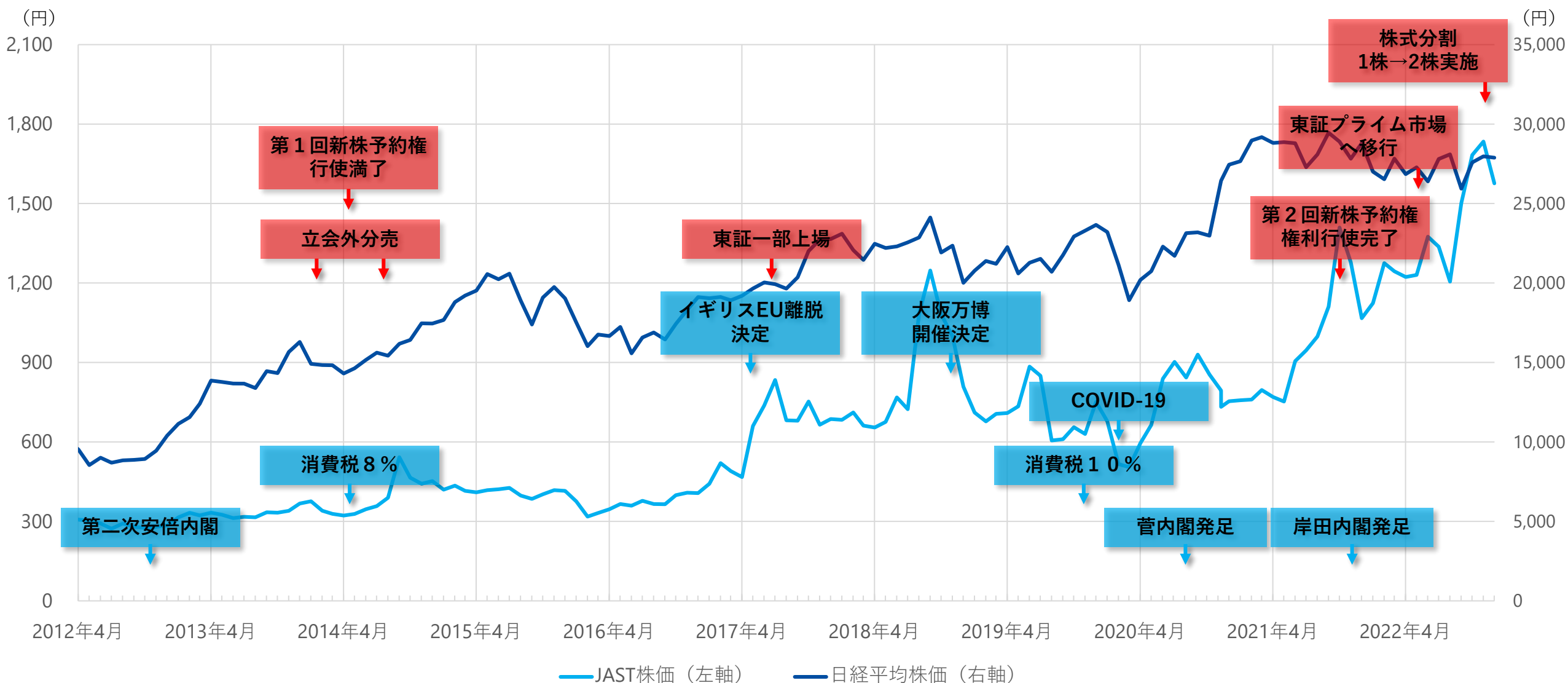
14.11倍

PBR

1.97倍

※株式分割（効力発生日：2022年10月1日）以前の株価は遡及修正して表示

2. 株価（2）JASTの株価と日経平均の相関性



株価情報（2022年12月6日時点）

株価

1,576円

EPS

111.70円

PER

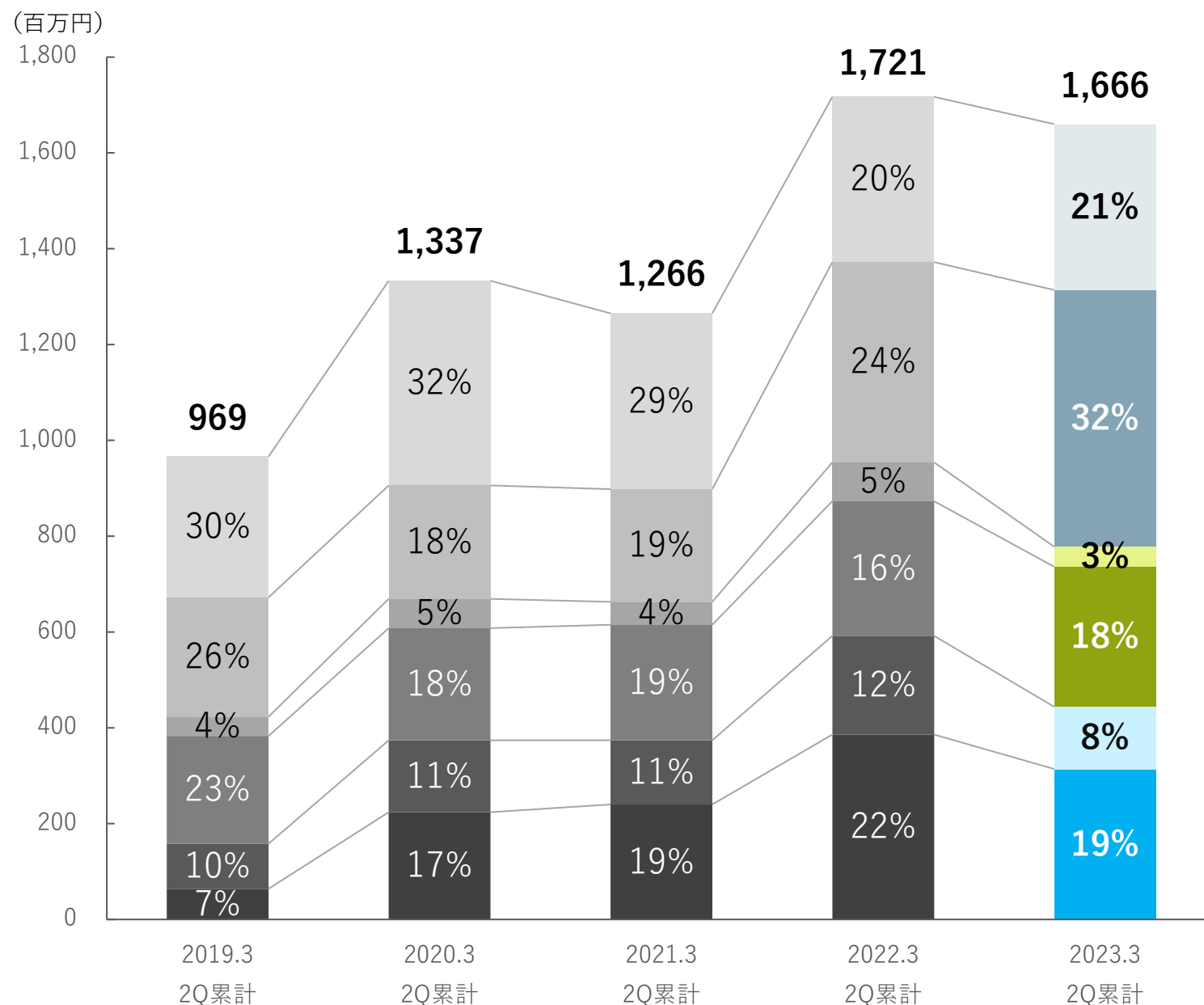
14.11倍

PBR

1.97倍

※株式分割（効力発生日：2022年10月1日）以前の株価は遡及修正して表示

3. カテゴリ別業績（1） GAKUENビジネス 分野別売上

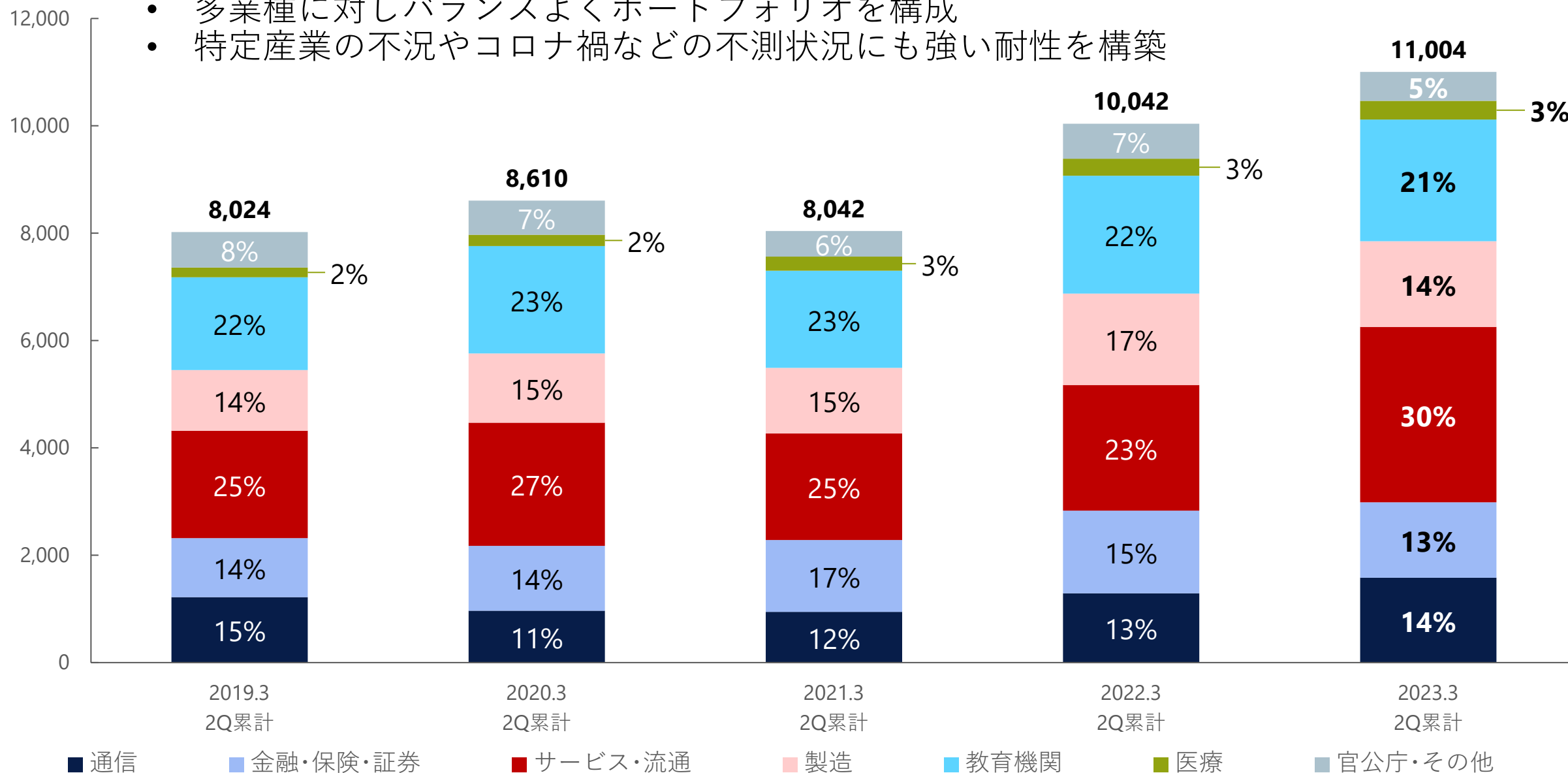


凡例	概要	特徴
仕入販売	ハードウェア及び他社商品の仕入販売	・ 自社製OEMもあり ・ 商材充実化に寄与
EUC開発	パッケージ販売に伴う個別受託開発	・ 高単価SE ・ 高利益
運用サービス	システムの運用支援	・ ストック収益
パッケージ保守	パッケージ製品の保守契約	・ ストック収益
導入サービス	パッケージ製品の導入コンサルティング	・ パッケージ販売と収益連動 ・ 非常に高単価
パッケージ販売	パッケージ製品の販売	・ 開発投資済み ・ きわめて高い収益性

3. カテゴリ別業績（2）顧客業種別売上

(百万円)

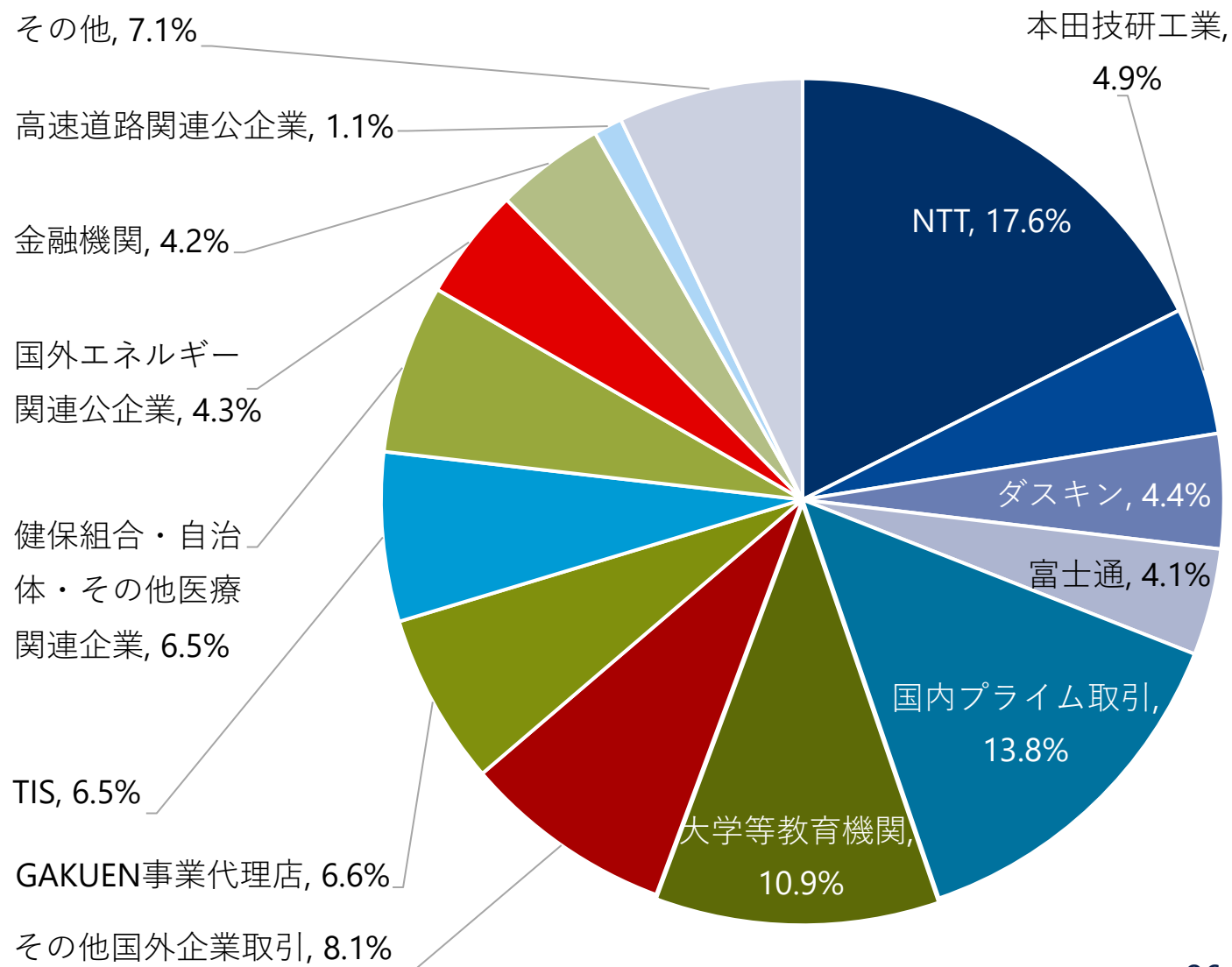
- 多業種に対しバランスよくポートフォリオを構成
- 特定産業の不況やコロナ禍などの不測状況にも強い耐性を構築



3. カテゴリ別業績（3）顧客グループ別売上高

超長期顧客基盤は維持継続しつつ、事業の多様化に伴い新たな顧客グループを拡大

顧客グループ ※（〇〇年）は取引年数を示す	2022.3 2Q累計	2023.3 2Q累計
NTT(28年)	16.5%	17.6%
本田技研工業(39年)	5.1%	4.9%
ダスキン(34年)	2.9%	4.4%
富士通(46年)	7.1%	4.1%
上記4社	31.7%	31.0%
国内プライム取引	11.9%	13.8%
大学等教育機関	14.0%	10.9%
その他国外企業取引	4.2%	8.1%
GAKUEN事業代理店	4.6%	6.6%
TIS	7.9%	6.5%
健保組合・自治体・その他医療関連企業	6.3%	6.5%
国外エネルギー関連公企業	4.5%	4.3%
金融機関	4.7%	4.2%
高速道路関連公企業	1.1%	1.1%
その他	9.3%	7.1%
合計	100%	100%



Contents

- I. 2023.3期 2Qサマリー
- II. JASTグループ概要
- III. 業績概況
- IV. 当期業績予想と直近の取り組み**
- V. 長期成長戦略

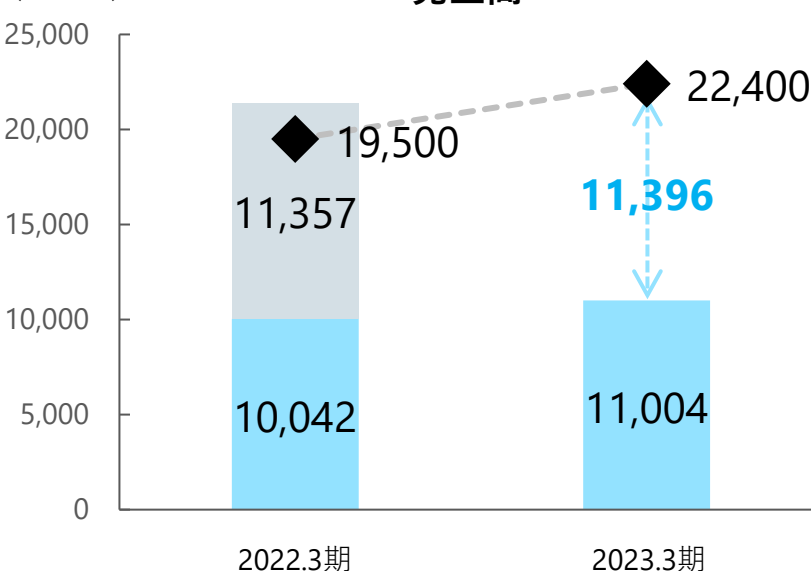
1. 業績予想（1）業績予想と進捗状況

(百万円)

	2022.3期				2023.3期			
	上期	下期	通期 当初予想	通期 実績	上期	上の一 通期予想	通期 当初予想	上期 進捗率
売上高	10,042	11,357	19,500	21,399	11,004	11,396	22,400	49.1%
営業利益	992	1,008	1,330	2,000	1,003	1,117	2,120	47.3%
営業利益率	9.9%	8.9%	6.8%	9.3%	9.1%	9.8%	9.5%	-
親会社株主に帰属する 当期純利益	686	644	820	1,330	737	633	1,370	53.8%
当期純利益率	6.8%	5.7%	4.2%	6.2%	6.7%	5.6%	6.1%	-

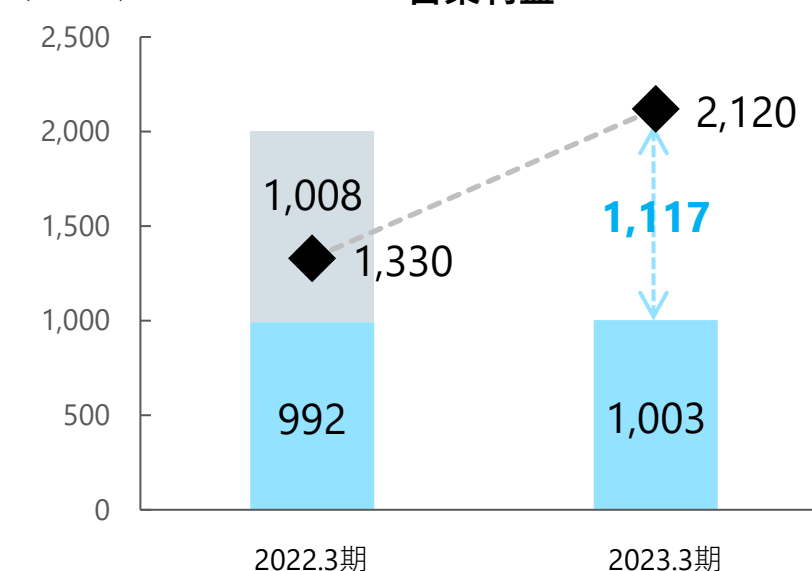
(百万円)

<売上高>



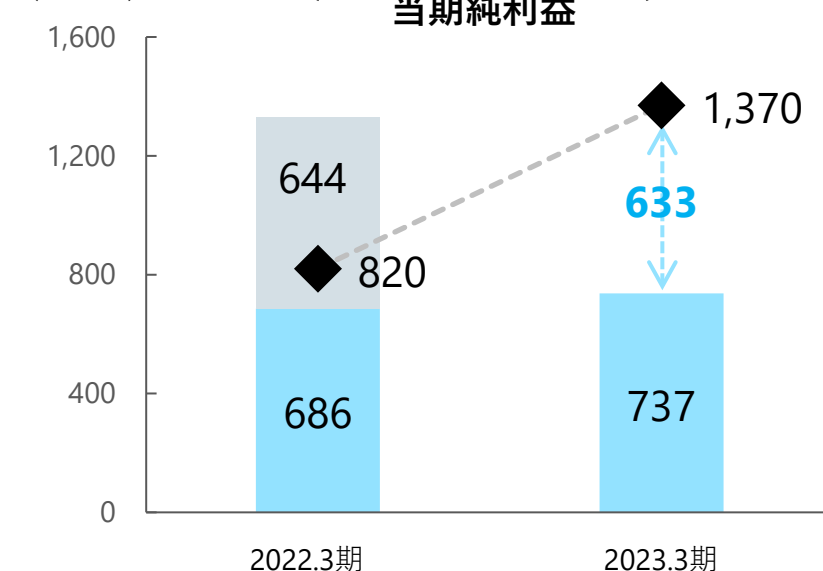
(百万円)

<営業利益>



(百万円)

<親会社株主に帰属する
当期純利益>



■ 上期 ■ 下期 -◆- 通期当初予想

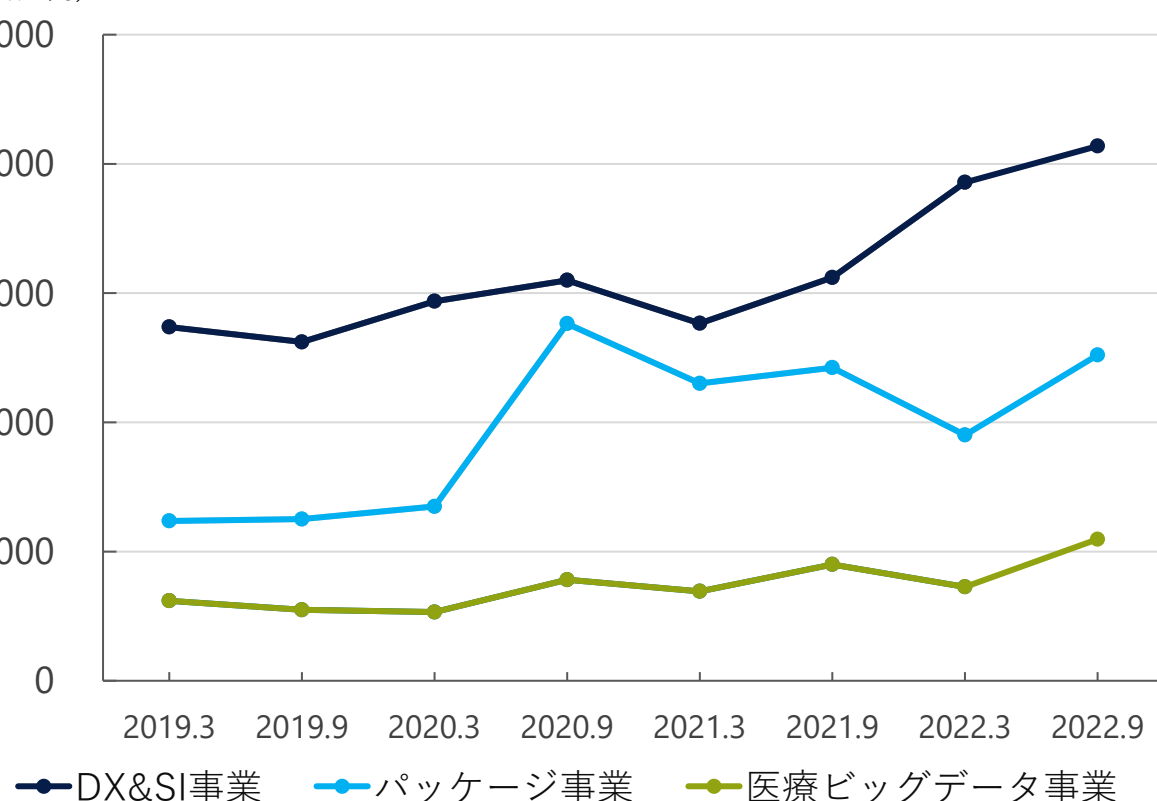
1. 業績予想（2）売上高と受注残高の推移

(百万円)

事業/時点	2019.3	2019.9	2020.3	2020.9	2021.3	2021.9	2022.3	2022.9	対2021.9 増減率
DX&SI事業	2,738	2,622	2,937	3,099	2,766	3,121	3,857	4,138	+32.6%
パッケージ事業	1,237	1,251	1,349	2,764	2,301	2,423	1,902	2,521	+4.0%
医療ビッグデータ事業	619	549	532	782	692	900	727	1,095	+21.7%
グローバル事業	0	0	0	0	0	0	0	0	-
受注残高 合計	4,595	4,423	4,818	6,645	5,760	6,446	6,486	7,754	+20.3%

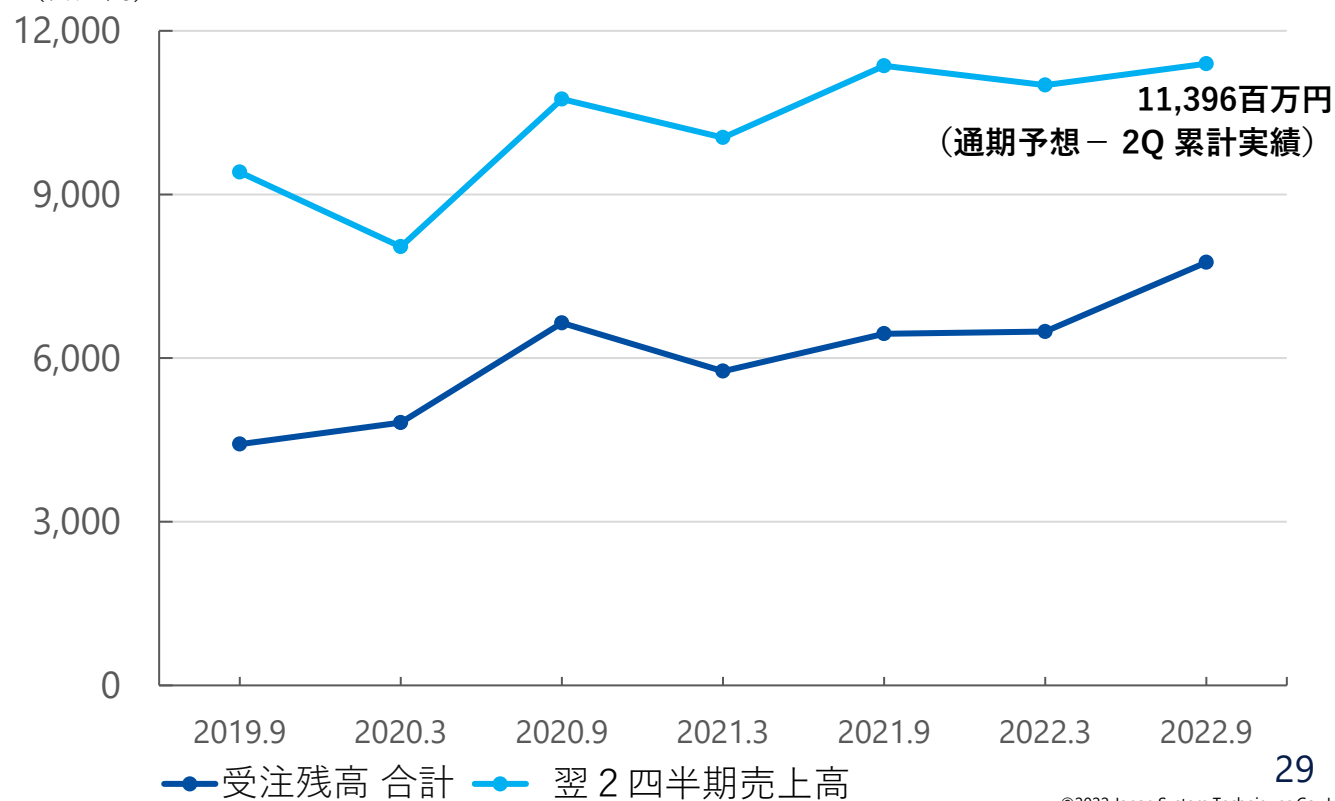
(百万円)

< 事業別受注残高 >



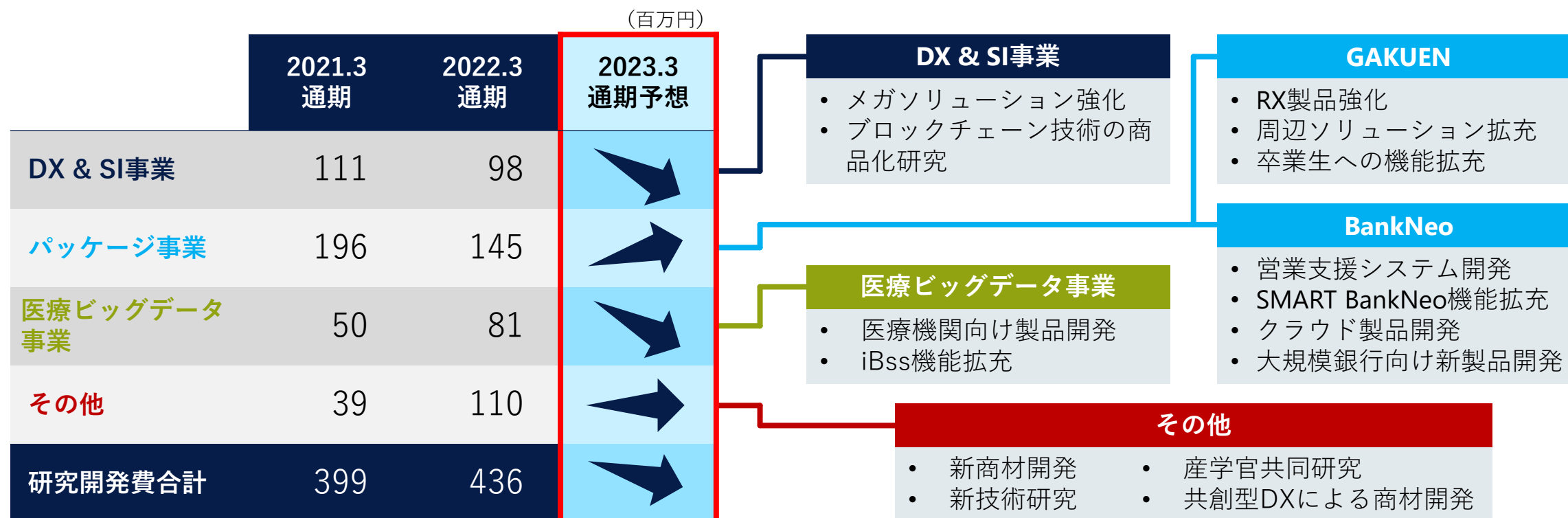
(百万円)

< 受注残高合計と翌2四半期売上高 >



2. 研究開発 研究開発投資の状況

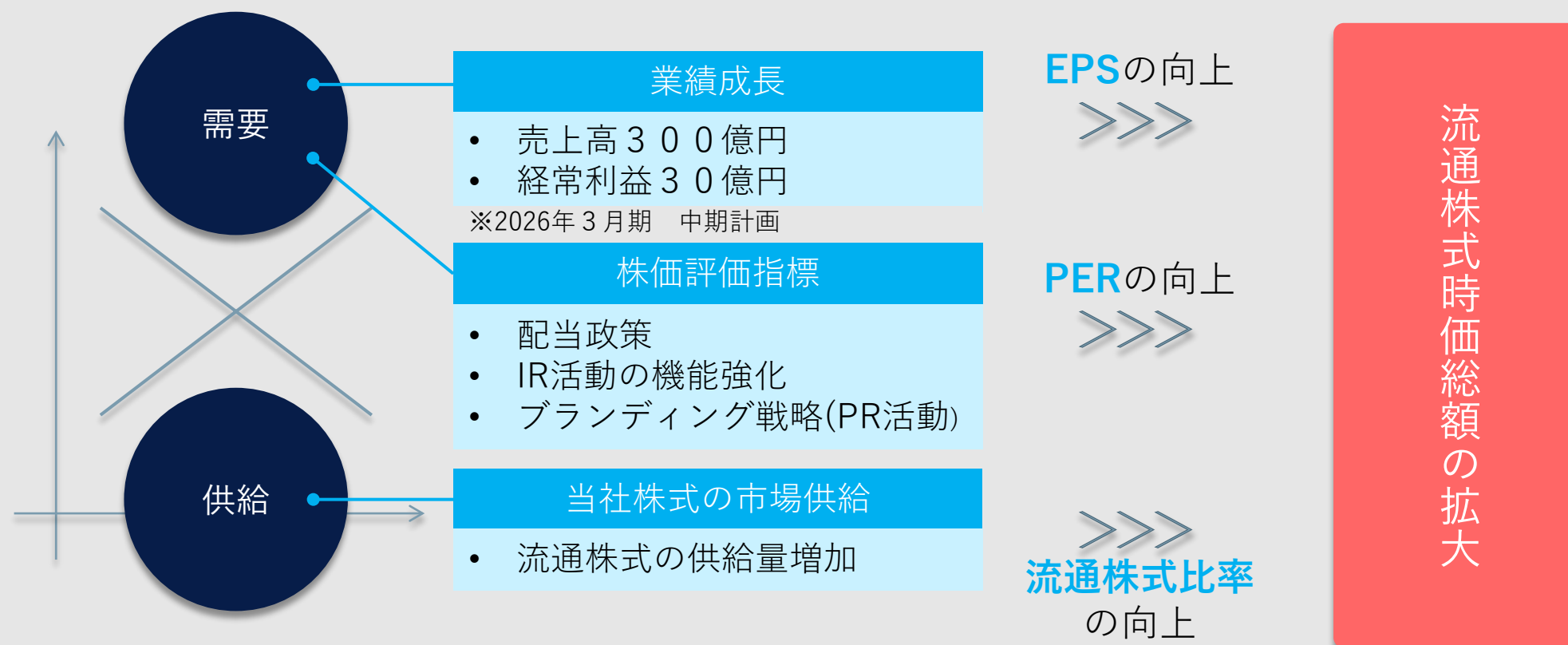
パッケージ事業及び新規事業関連の投資を強化
商材開発に加え技術開発・共同研究へエリアを広げ積極投資を継続



※2023年3月期通期予想の矢印の角度は増減率のイメージ

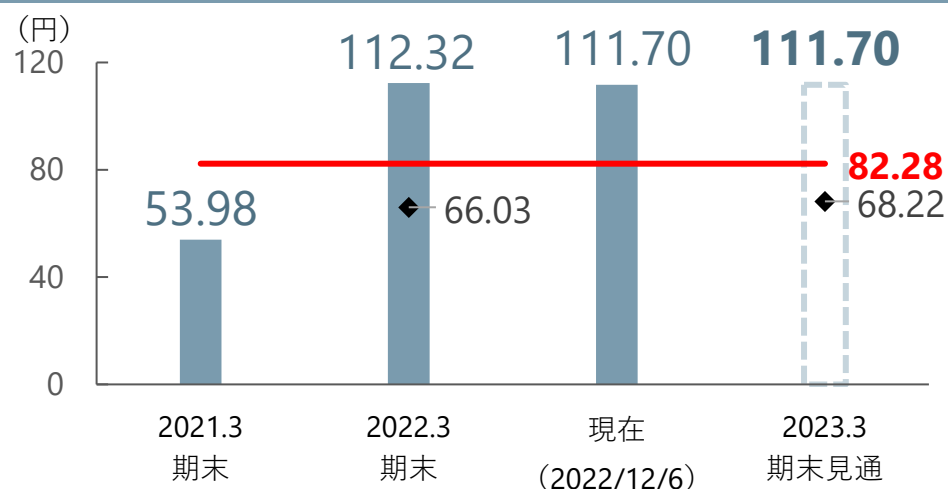
3. 資本政策（1）時価総額増大へ向けた方針

業績成長及び**株価評価指標向上**を意識した各種取り組みを実施
流通株式時価総額拡大へ

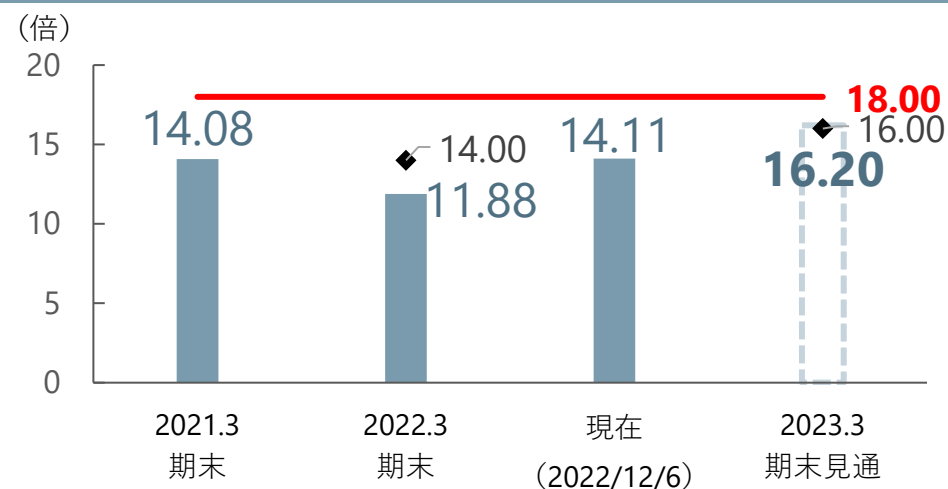


3. 資本政策（2）プライム市場基準適合への進捗状況

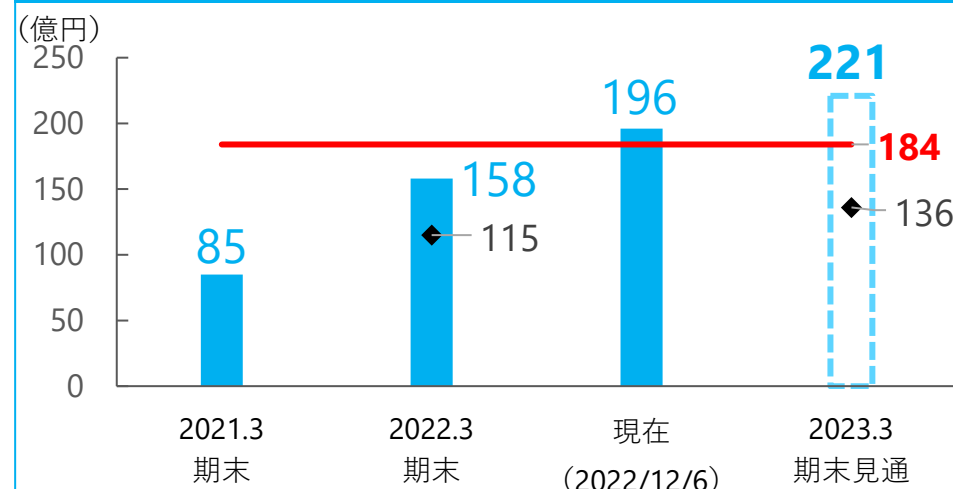
< EPS >



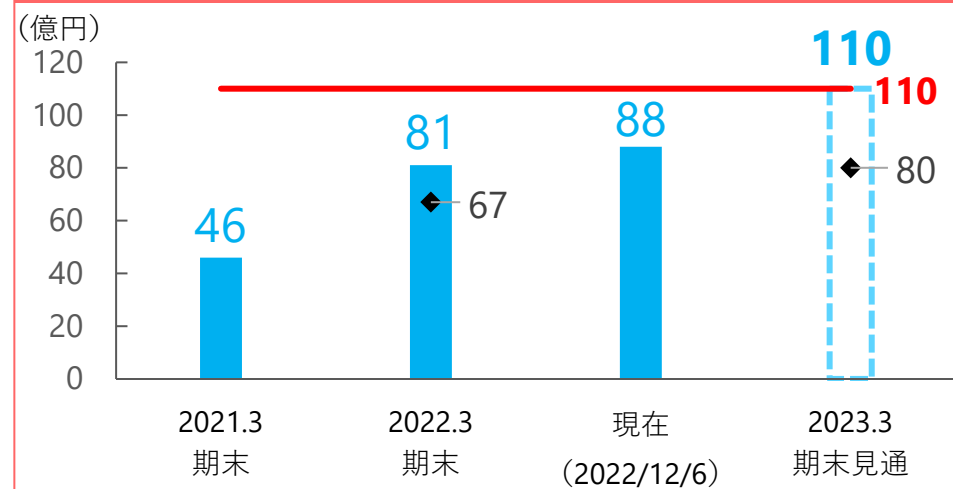
< PER >



< 時価総額 >



< 流通株式時価総額 >



EPS・時価総額
は計画前倒しで推移

+

今期利益計画
を達成することで

流通株式時価総額
の計画前倒し達成
を目指す

■ 実績 — 2024.3期末（基準達成年度）の目標値
◆ 計画書提出時点（2021.11）での計画値

■ 実績 — 2024.3期末（基準達成年度）の目標値
◆ 計画書提出時点（2021.11）での計画値

3. 資本政策（3）PER向上へ向けた取り組み



個人・機関投資家への情報発信強化

- ・ 国内・海外の機関投資家との1on1ミーティング
- ・ IRメディア（TV・雑誌）への露出
- ・ 個人投資家対象の説明会を開催

⇒接触・露出機会増加による認知度向上



DXプロバイダとしてのブランディング強化

- ・ DXイメージの打ち出し
- ・ WEBサイトの更改
- ・ 報告セグメント変更によるDX事業への注力
- ・ プレスリリースの強化

⇒事業活動を最大限に活かしブランディングを強化
個人・機関投資家への好感度向上を目指す



IRグローバル化

- ・ 各種英文開示の充実化
⇒・ 決算短信・プレスリリース
・ 決算説明会資料・WEBサイト

⇒日本株への影響力が増大している
海外機関投資家へのアプローチを強化



株式取引の流動性向上及び売買活性化

- ・ 株式分割の実施
- ・ 利益成長に応じた配当施策

⇒JAST株式の魅力向上による市場売買の活性化

今後の重点取り組み



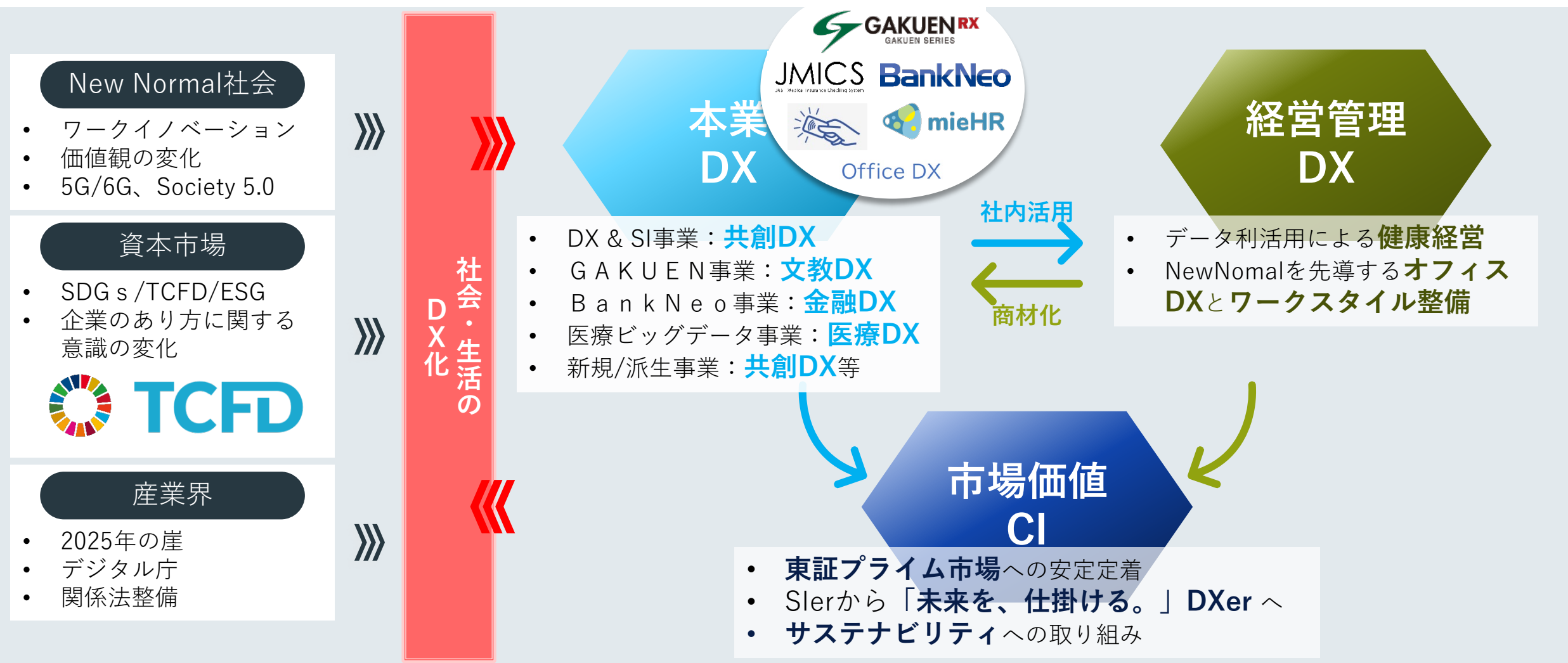
- ・ 配当政策を含む株主還元施策の強化
- ・ 非流通株式の流通化
- ・ 更なる広報強化による一般認知の拡大
- ・ サステナビリティ関連の発信強化

Contents

- I. 2023.3期 2Qサマリー
- II. JASTグループ概要
- III. 業績概況
- IV. 当期業績予想と直近の取り組み
- V. 長期成長戦略**

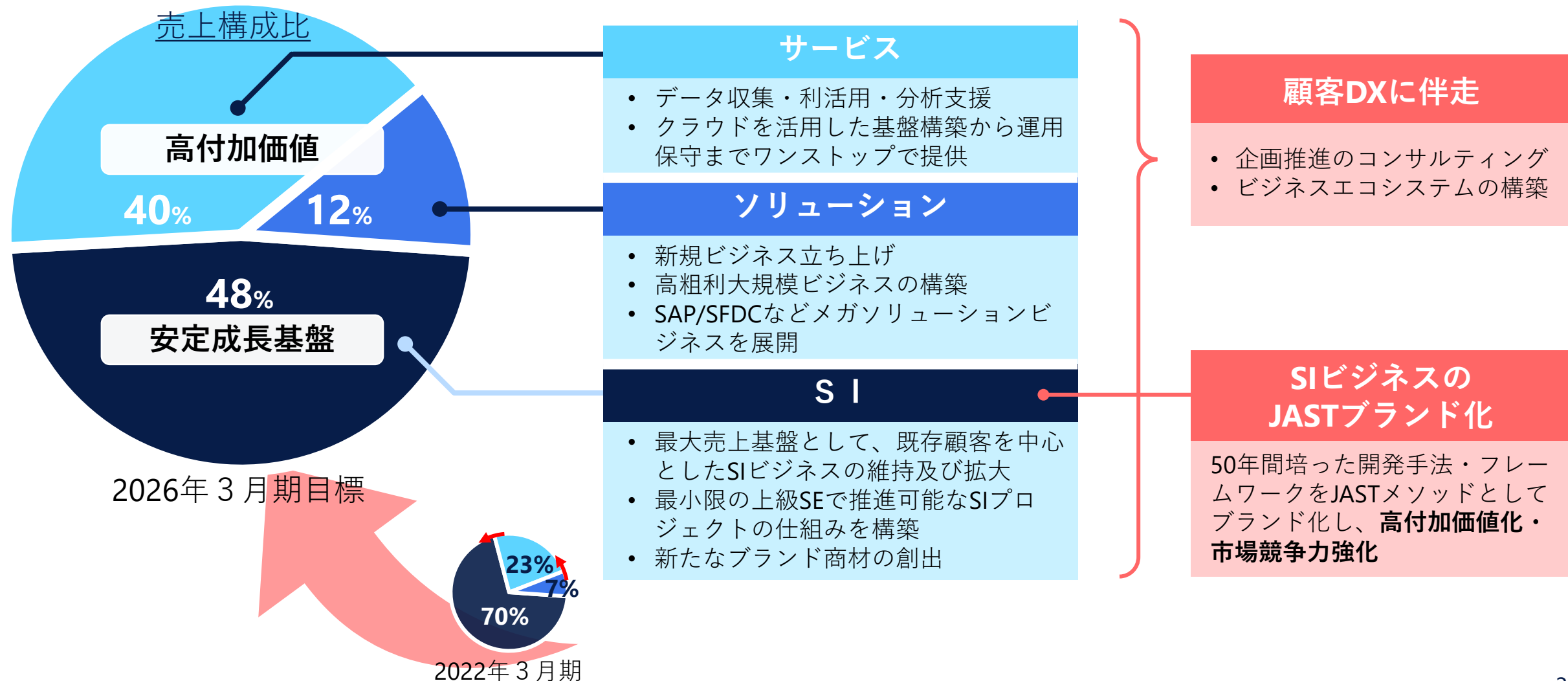
1. JAST流DX構想

本業・経営管理のDX推進活動を余さず活用し、
事業発展・生産性向上・市場価値向上の循環構造を作る



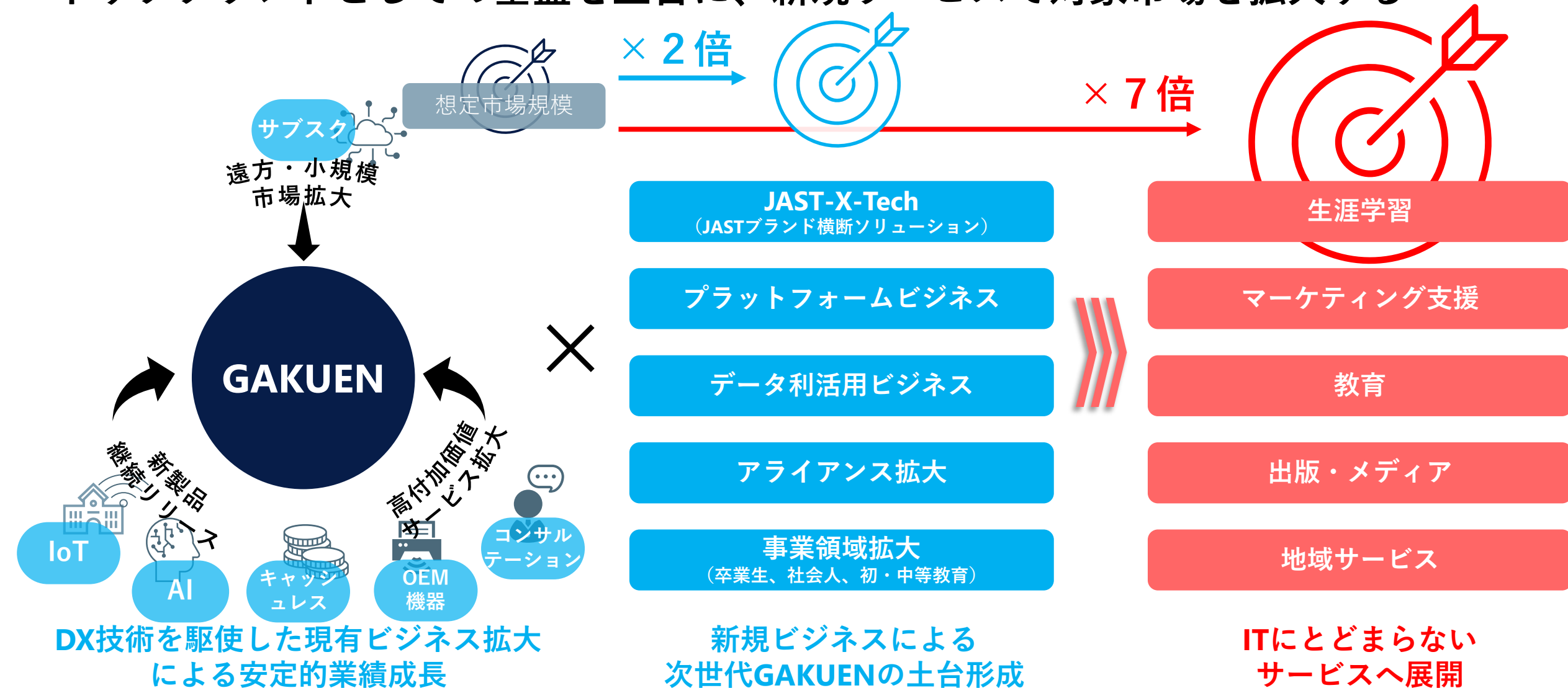
2. 本業DX（1）DX&SI事業 戦略概要

事業ポートフォリオを再定義し、
安定成長基盤の維持拡大と高付加価値ビジネスの推進を両立



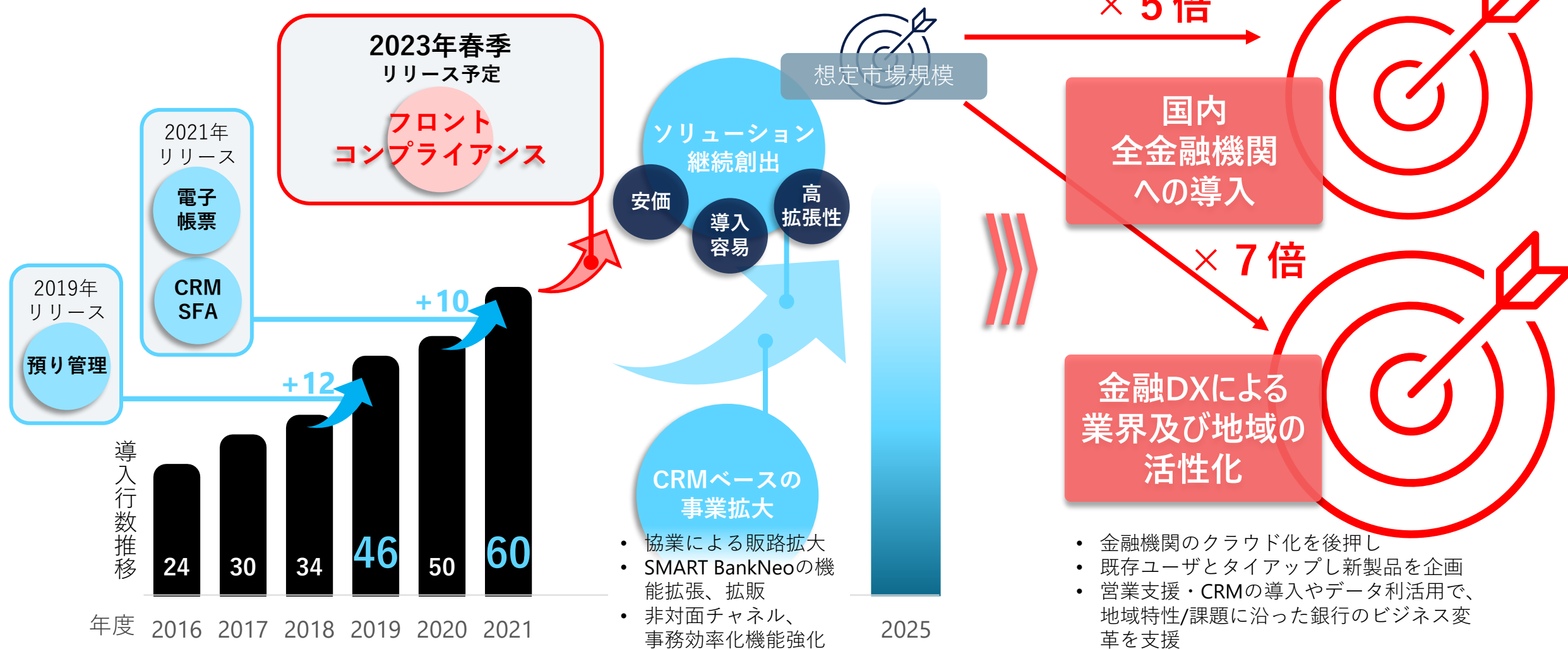
2. 本業DX（2）パッケージ事業：GAKUEN 戦略概要

トップブランドとしての基盤を土台に、新規サービスで対象市場を拡大する



2. 本業DX（3）パッケージ事業：BankNeo 戦略概要

スマート/ニッチ/クラウドをコンセプトに新規ソリューション継続
リリース独自商材で対象市場を拡大し、地域に貢献する金融DXerへ



2. 本業DX（4）医療ビッグデータ事業 戦略概要

圧倒的レセプト処理数と保険者プラットフォームを武器に
保険者DXのトッププレイヤーへ



- 全保険者対応型点検モデルの完成
- データ分析、保健事業コンサルティング強化

- 商材ラインナップ拡充
- 認知・ユーザ数拡大
- プラットフォーム化



国内トップ
データプロバイダ

国内トップ
保険者プラットフォーム

保険者DX
のトッププレイヤーへ

データ利活用の
ビジネスモデル構築

新サービス・市場
拡大

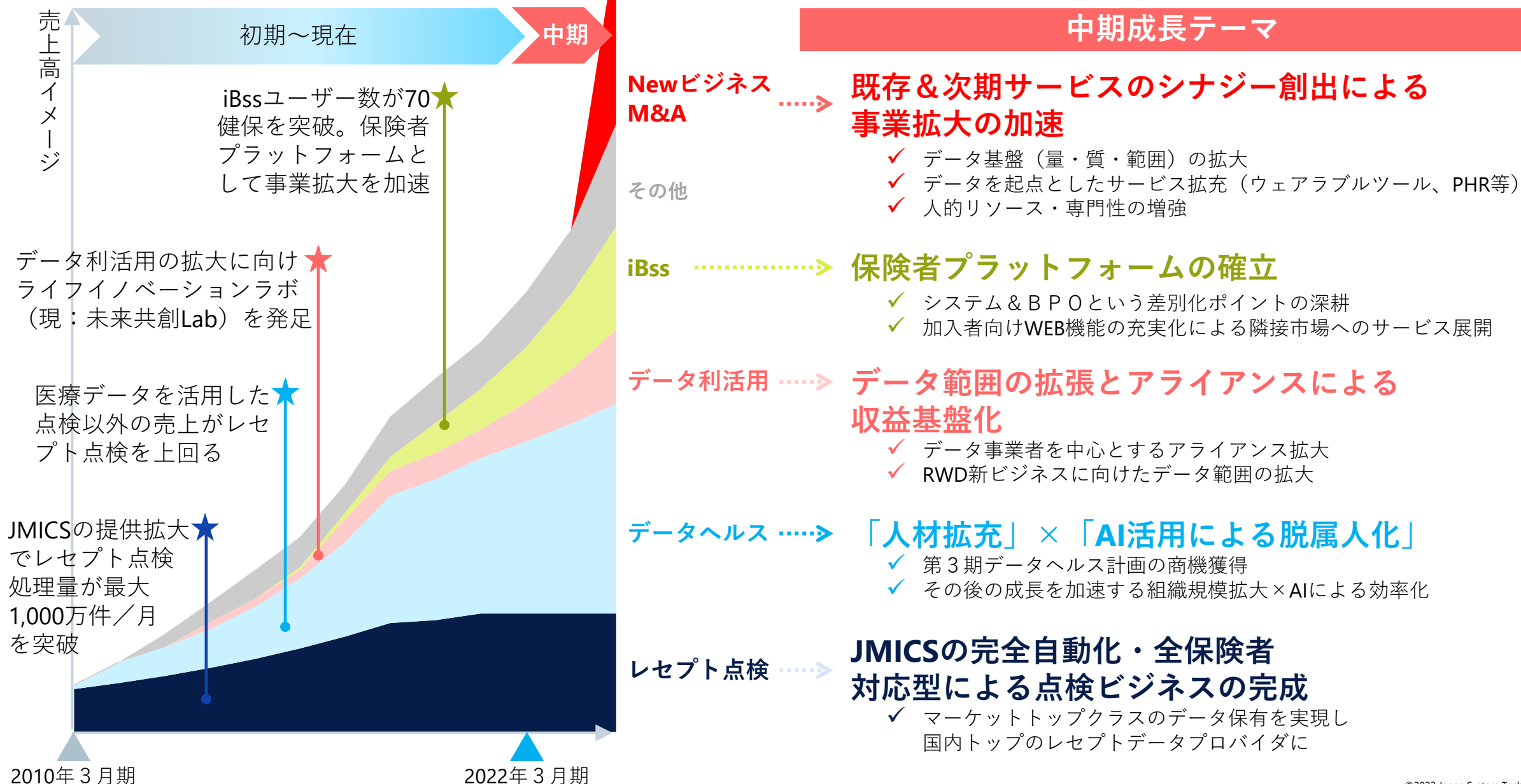
M&A/アライアンス



総合医療DXサービスへ進化

- 健康経営
- 製薬業界/医療機関
- D2Cビジネス etc.

2. 本業DX（5）医療ビッグデータ事業 中期の事業拡大



2. 本業DX（6）未来共創Lab（JAST Lab）

JASTの保有するデータを活用し、アカデミア等との共同研究を通じた社会貢献と他社との商材開発による事業化シーズ発掘を目指す

◆ 提供サービス

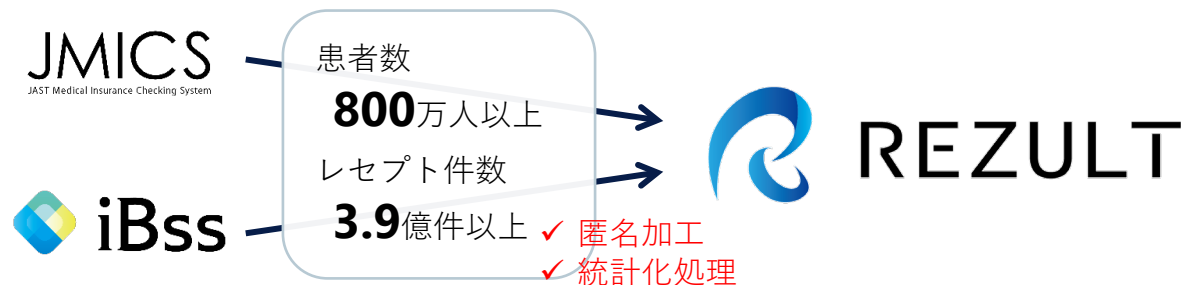
1) Medical Data PROVISION : MDP

メディカルデータを用いたDX活動及び研究推進用パッケージ



2) REZULT

JASTの保有するメディカルビッグデータを直感的に利用可能としたデータセット



◆ 共同研究（2023.3上期開始実績）

慶應義塾大学との
後発医薬品
(ジェネリック医薬品)
普及に関する共同研究

筑波大学との
傷病対策の背景にある
市民行動の発見に関する
共同研究

糸魚川総合病院との
メディカルビッグデータを用いた共同研究

◆ データ提供先（2022.12.9現在）

一般社団法人オルタナティ
ブデータ推進協議会

国立情報学研究所様
情報学研究データリポジトリ

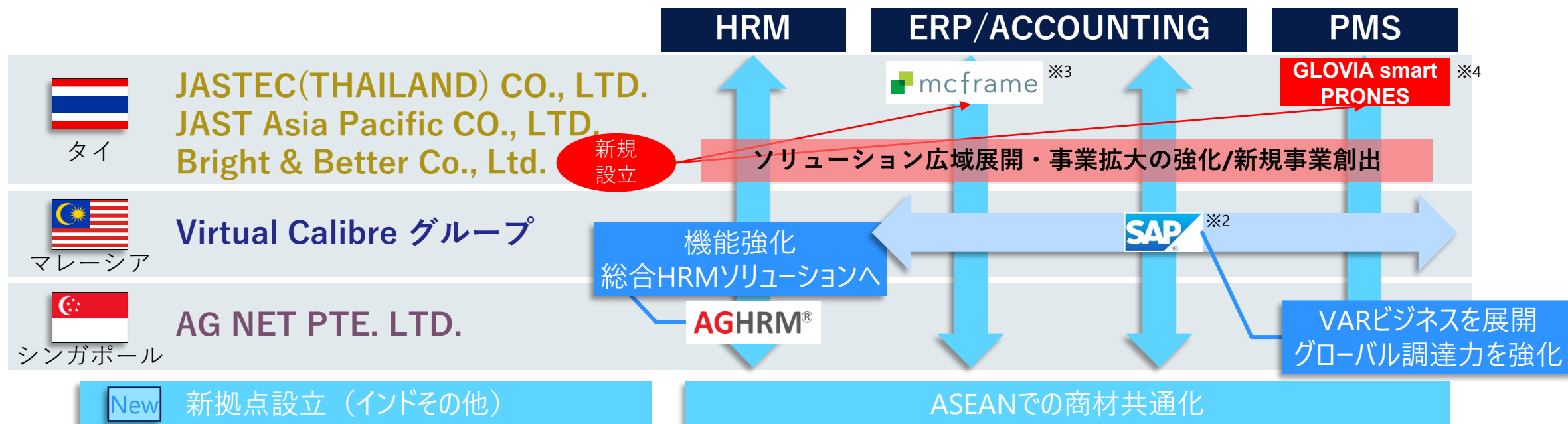
医療情報メディア
「みんなのヘルスケア」

AWS Data Exchange
でのデータセット
無償提供

aws Available in
AWS Marketplace

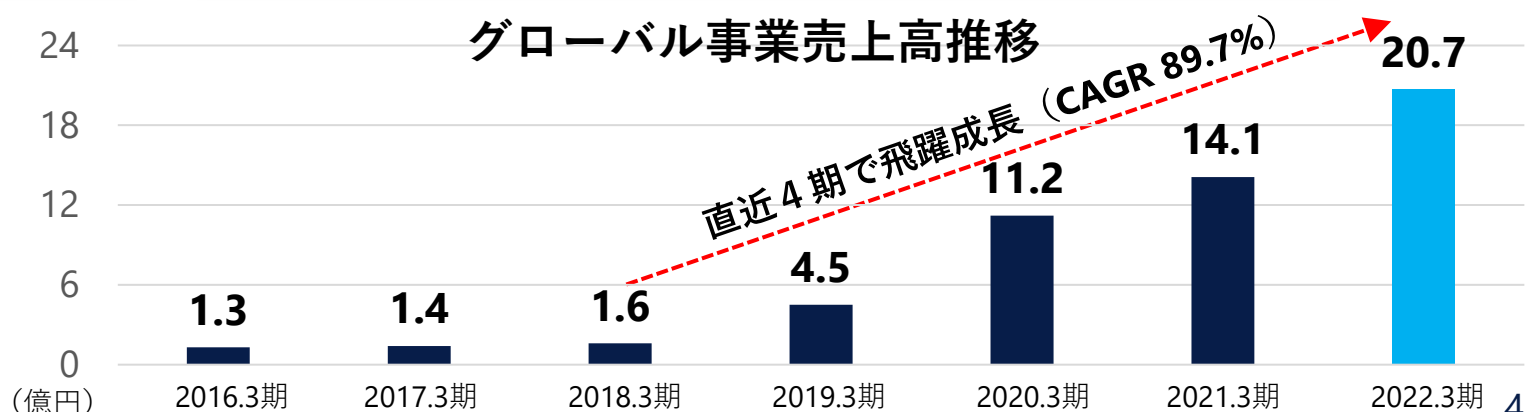
2. 本業DX（7）グローバル事業

ASEANはM&A/新拠点設立などを通じ共通商材化、新商材の獲得を目指し
中国はローカル向けビジネス及びJASTとの連携を強化



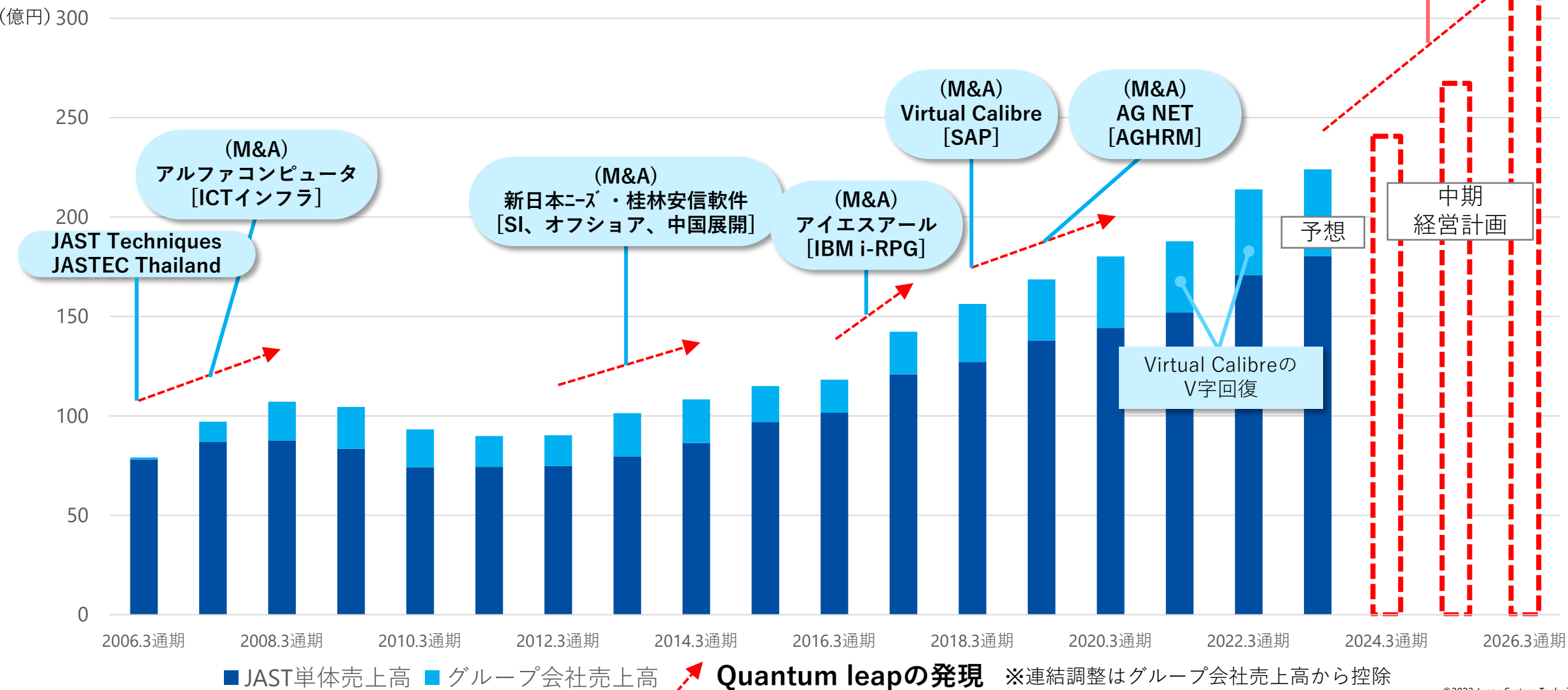
中国 (China): 桂林安信軟件有限公司

- 中国国内向け事業** (Business for domestic China market)
- SI 開発** (SI Development)
- ASEAN 商材連携** (ASEAN Commercial Material Cooperation)
- アライアンスを活用した新製品開発/販売** (New product development/sales utilizing alliances)



2. 本業DX（8）M&A/グループ拡大戦略

同業種/他業種×JAST ITでの国内新マーケット創出と、
商材・エリア拡大/シナジー創出を意識した国内外M&Aを継続



2. 本業DX（9）新領域への適応とアライアンス戦略

ターゲットとなる新領域は多方面にわたる。積極的な研究開発とアライアンス戦略で次なる成長ドライバを加速的に生み出していく

	ビッグデータ データサイエンス	NewNomal DX	ブロックチェーン フィンテック	AI、生体認証、VR	クラウド
DX & SI事業	✓ データサイエンス案件の拡大	✓ ECサイト構築 ✓ SAP※2 ✓ タレントマネジメント mieHR		✓ SI開発での適用拡大 ✓ Office DX – 顔認証打刻 –	✓ SI開発での適用拡大 ✓ SAP※2
BankNeo (パッケージ事業)	✓ 「BankNeo for CRM/SFA」	✓ 預り管理 ✓ 電子帳票 非対面/事務効率機能強化 営業生産性向上支援		パッケージ機能への適用	✓ 「SMART BankNeo」
GAKUEN (パッケージ事業)	✓ 経営意思決定支援(BI) ✓ IR 教育ビッグデータ	✓ スマホアプリ ✓ E-learning 教科書選定DBとの連携	✓ 学内電子マネー ブロックチェーン活用	✓ パッケージ機能AI化 パッケージへの追加適用	✓ GAKUEN サブスクリプション
医療ビッグデータ 事業	✓ 月間レセプト処理数拡大 ✓ データ利活用サービス拡大 ✓ メディカルビッグデータ サービス「REZULT」	✓ Webサービス「iBss」 ✓ 重症化予想モデル BtoBtoC商材		✓ アカデミア連携 ✓ AI健康経営支援 レセプト処理のAI化	✓ クラウド版 レセプト点検
グローバル事業		✓ SAP※2 ✓ mcframe※3			✓ AGHRM ✓ SAP※2
・アライアンス ・社内ベンチャー による新規事業創出	✓ 共創DXサービス「MDP」 ✓ 産学官連携 ※医療ビッグデータ事業		✓ オフィス・キャッ シュレス決済 ※DX&SI事業	自然言語処理の事業活用 ※DX&SI事業	
<div> <div>✓ 現業領域・施策</div> <div>JASTブランド</div> <div>計画中・開発中領域</div> </div>					

✓ 現業領域・施策

JASTブランド

計画中・開発中領域

2. 本業DX（10） 人的資本を高める活動

健康経営推進

健康経営優良法人
(大規模法人部門)

2 年連続認定

(2021年3月4日付及び2022年3月9日付)

長時間勤務撲滅
JAST独自労務施策

「カエル！JAST」

ストレスチェック
受検促進

受検率 **90** %以上の継続
(2022.3通期実績93.8%)

勤怠データ分析による
心身高リスク者
ピックアップ&フォロー

健康教育の充実

- ① 保健師との個別面談
- ② 集団教育研修
 - ・ 健康管理研修
 - ・ 女性活躍支援フォーラム
- ③ 健康イベント
 - ・ 「ウォーキングイベント」
 - ・ 「機能改善ストレッチ講習」
 - ・ 「卒煙イベント」

定期健康診断・人間ドック
受診促進

- ① 定期健康診断受診率
100 %の継続
- ② 再検査受診率
100 %
へ向けた取り組み継続
(再検査受診率：2022.3通期実績86.8%)

DX人材育成

SAP※² 認定資格者数

取得資格総計 **166**

資格取得者 **62** 名

(2022年11月30日時点)

DX人材開発集合研修

10 カテゴリ

70 コース

(2023.3通期の実施予定)

社内認定資格 「JCPL」

初級 **499** 人

中級 **105** 人

(2010.3～2022.3期 認定取得者数累計)

DX関連外部e-Learning
受講キャンペーン

11 カテゴリ

21 コース

(2023.3通期の実施予定)

JCPL：JAST Certified Project Leaderの略。

JAST流プロジェクトマネジメントにおける社内独自の認定資格

更なるホワイト化推進

平均年次有給休暇

取得率 **61.9** %

取得日数 **10.5** 日

(2022.3通期実績)

平均残業時間

(月平均所定外労働時間)

18.6 時間

(2022.3通期実績)

育休取得者

14 人

うち男性 **5** 人

(2022.3通期実績)

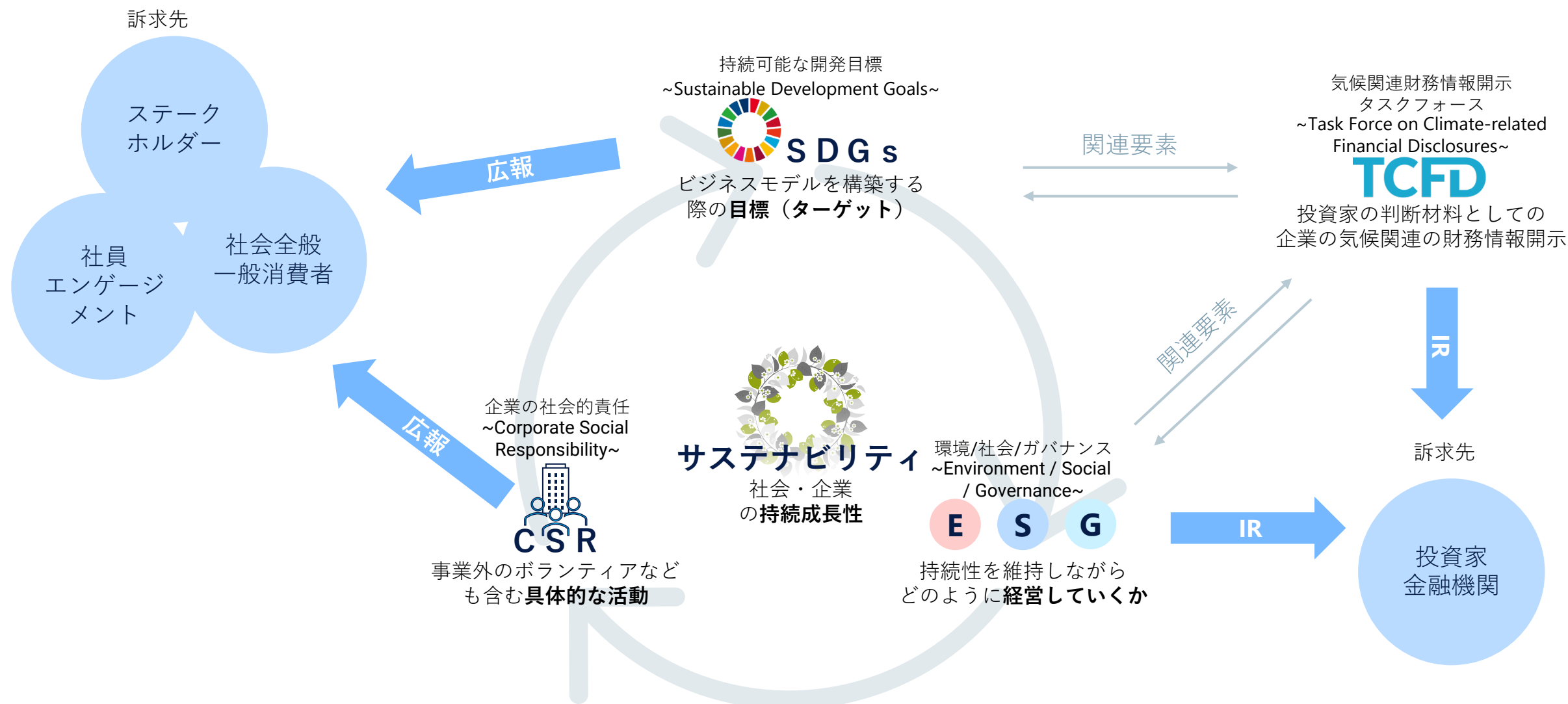
育休明け時短勤務

最長 **9** 年

(法定の **1.5** 倍)

3. サステナビリティへの取り組み（1）全体方針

持続成長へ向けた企業活動を、適切な開示により各ステークホルダーへ訴求



3. サステナビリティへの取り組み（2）事業活動による貢献

企業理念「情報化を創造し、提供することにより社会に貢献する。」に則り、「持続可能な社会」への貢献に向けた事業活動を推進

重点テーマ

アクション

SDGsとの関連



イノベーションを
起こし顧客・社会
と共に成長する

- ・ 業種・技術分野・プラットフォームを問わない情報化の創造・提供
- ・ 顧客とビジネスを創造する共創DXによるイノベーション
- ・ データ活用・業務効率化など業界構造を変革するブランドソリューションの提供



質の高い教育の実
現とそれを支える
教育機関の支援

- ・ 高等教育機関のポテンシャルを発揮する経営基盤の構築
- ・ 教育ビッグデータ活用による教育の質向上
- ・ 教育環境のデジタル化の実現と多様な教育機会の提供
- ・ AI・IoTなど先進技術を駆使した教育の未来の提示



誰もが安心して医療
を受けられる社会の
実現と医療データを
活用した健康増進

- ・ 国家的問題である医療費膨張の抑制
- ・ 医療ビッグデータを活用した国民の健康増進
- ・ アカデミア等との共同研究を通じた医療問題への取り組み
- ・ 企業との共創を通じた医療ビッグデータの価値向上



3. サステナビリティへの取り組み（3）SDG s への取り組み一覧

重要課題	事業分野	内容	SDGsテーマ
産業とICTのイノベーション	当社事業全般	<ul style="list-style-type: none"> ➢ 情報化の創造・提供による社会貢献 ➢ 産業構造の変革をICTでサポート ➢ 共創・共同体制の構築、エコシステムの変革に貢献 	
ICTを活用した学習活動のサポート	GAKUEN	<ul style="list-style-type: none"> ➢ 大学の未来を創るトータルソリューションの提供 ➢ ICTを活用した質の高い授業支援、テクノロジーを活用した教育 ➢ 教育ビッグデータ活用による教育の質向上支援 ➢ リカレント教育（生涯学習）環境の実現 	 
医療費の適正化と健康増進への貢献	医療ビッグデータ事業	<ul style="list-style-type: none"> ➢ 医療ビッグデータの活用による重症化予防や適正医療への貢献 ➢ アカデミア等との共同研究を通じた感染症などの疾病、医療問題への取り組み 	 
健康経営への取り組み	健康経営	<ul style="list-style-type: none"> ➢ 「健康経営」の推進 ➢ 定期健康診断・人間ドックの受診促進 ➢ 長時間勤務撲滅 ➢ コミュニケーション促進に向けた取り組み（イベント等） ➢ コロナ禍における心身の健康増進 	 
学びの機会提供	育成・教育	<ul style="list-style-type: none"> ➢ 社内研修制度の充実（社内認定資格の運用等） ➢ インターンシップ（学生向けにシステムエンジニアの職業体験を提供） ➢ システム開発を通じた教育・学習支援 	
ダイバーシティへの取り組み	採用・処遇	<ul style="list-style-type: none"> ➢ 人種・国籍・性別等にとらわれない採用と公正な処遇 ➢ 多様な働き方を支える社内諸制度 	  
環境負荷の低減	経営管理全般	<ul style="list-style-type: none"> ➢ オフィスDX推進によるペーパーレス化への取り組み ➢ オフィスやデータセンター等での環境問題対策への取り組み 	 

※2021年7月27日発表のSDGs宣言及び弊社コーポレートサイト「[SDG s の取り組み](#)」からの抜粋

ご清聴ありがとうございました



未来を、仕掛ける。

日本システム技術株式会社
<https://www.jast.jp/>

お問い合わせ
<https://www.jast.jp/contact/>

【注意】

本資料にて開示されているデータや将来予測は、本資料の発表日現在の判断や入手可能な情報に基づくもので、種々の要因により変化することがあり、これらの目標や予想の達成及び将来の業績を保証するものではありません。また、これらの情報は、今後予告なしに変更されることがあります。なお、特に注記のない限り、業績に係る数値等は全て連結ベースで記載しております。

【商標】

- ※1：「RezeptPlus」は富士通Japan株式会社の登録商標です。
- ※2：「SAP」及びSAPロゴ、及びSAP製品は、ドイツ及びその他の国におけるSAP AGの商標または登録商標です。
- ※3：「mcframe」は、ビジネスエンジニアリング株式会社の登録商標です。
- ※4：「GLOVIA smart PRONES」及びGLOVIA smart製品は、富士通株式会社の商標または登録商標です。